

4.4.5 基幹的農業従事者数の推移

関係市町の基幹的農業従事者数は減少傾向にあり、平成22年（2010年）の12,484人から令和2年（2020年）の8,936人へと、10年間で3,548人減少（28％）している。愛媛県全体では同期間で14,431人減少（33％）しており、関係市町の方が減少幅は小さくなっている。

関係市町の基幹的農業従事者の平均年齢は、同期間の10年間で64.9歳から67.0歳と2.1歳上昇しており、また、年齢層は65歳以上の割合が大きくなっている。65歳以上の基幹的農業従事者数は、平成22年（2010年）の6,960人から令和2年（2020年）の5,883人へと、10年間で1,077人減少（15％）している。

関係市町における10年間の年齢階層別基幹的農業従事者数の増減率をみると、85歳以上が63％増加しているが、85歳未満は全体的に減少しており、なかでも50～59歳は52％減少し、60～64歳は50％と半減している。ただ、2010年から10年間の減少率を県全体と比較すると、85歳以上階層以外はいずれの年齢階層においても、関係市町は県全体より減少幅が小さくなっている。

（表4.11、表4.12、図4.16、図4.17、図4.18参照）

表4.10 関係市町における年齢階層別の基幹的農業従事者数

(単位：人)												
年	市町名	男 女 計										65歳以上
		計	15～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	
2010年 (平成22年)	宇和島市	4,065	207	325	704	642	567	622	586	311	101	2,187
	八幡浜市	3,280	257	373	652	459	439	447	387	207	59	1,539
	西予市	3,746	126	157	513	543	601	719	606	349	132	2,407
	伊方町	1,393	38	89	239	200	186	242	253	124	22	827
	関係市町合計	12,484	628	944	2,108	1,844	1,793	2,030	1,832	991	314	6,960
	構成割合	(100%)	(5%)	(7%)	(17%)	(15%)	(14%)	(16%)	(15%)	(8%)	(3%)	(56%)
	愛媛県	43,085	1,385	2,092	5,604	5,988	6,604	7,949	7,357	4,529	1,577	28,016
	構成割合	(100%)	(3%)	(5%)	(13%)	(14%)	(15%)	(18%)	(17%)	(11%)	(4%)	(65%)
2015年 (平成27年)	宇和島市	3,361	187	240	460	500	633	492	442	299	108	1,974
	八幡浜市	3,047	234	321	509	419	474	414	351	221	104	1,564
	西予市	3,069	101	112	295	413	592	532	519	343	162	2,148
	伊方町	1,172	46	60	142	182	216	176	184	128	38	742
	関係市町合計	10,649	568	733	1,406	1,514	1,915	1,614	1,496	991	412	6,428
	構成割合	(100%)	(6%)	(7%)	(13%)	(14%)	(18%)	(15%)	(14%)	(9%)	(4%)	(60%)
	愛媛県	35,175	1,184	1,563	3,450	4,544	6,412	6,056	5,876	4,160	1,930	24,434
	構成割合	(100%)	(3%)	(4%)	(10%)	(13%)	(18%)	(17%)	(17%)	(12%)	(6%)	(70%)
2020年 (令和2年)	宇和島市	2,944	176	214	339	323	519	612	348	256	157	1,892
	八幡浜市	2,657	204	269	402	292	389	417	314	248	122	1,490
	西予市	2,366	93	106	171	207	451	516	372	286	164	1,789
	伊方町	969	33	36	95	93	188	214	136	106	68	712
	関係市町合計	8,936	506	625	1,007	915	1,547	1,759	1,170	896	511	5,883
	構成割合	(100%)	(6%)	(7%)	(11%)	(10%)	(17%)	(20%)	(13%)	(10%)	(6%)	(66%)
	愛媛県	28,654	1,037	1,398	2,323	2,688	5,018	5,953	4,481	3,482	2,274	21,208
	構成割合	(100%)	(4%)	(5%)	(8%)	(9%)	(18%)	(21%)	(16%)	(12%)	(7%)	(74%)
2010年との差	関係市町合計	▲ 3,548	▲ 122	▲ 319	▲ 1,101	▲ 929	▲ 246	▲ 271	▲ 662	▲ 95	197	▲ 1,077
	愛媛県	▲ 14,431	▲ 348	▲ 694	▲ 3,281	▲ 3,300	▲ 1,586	▲ 1,996	▲ 2,876	▲ 1,047	697	▲ 6,808
2010年を100とした指数 (2015年)	関係市町合計	85	90	78	67	82	107	80	82	100	131	92
	愛媛県	82	85	75	62	76	97	76	80	92	122	87
2010年との差	関係市町合計	▲ 15	▲ 10	▲ 22	▲ 33	▲ 18	7	▲ 20	▲ 18	0	31	▲ 8
	愛媛県	▲ 18	▲ 15	▲ 25	▲ 38	▲ 24	▲ 3	▲ 24	▲ 20	▲ 8	22	▲ 13
2010年を100とした指数 (2020年)	関係市町合計	72	81	66	48	50	86	87	64	90	163	85
	愛媛県	67	75	67	41	45	76	75	61	77	144	76
2010年との差	関係市町合計	▲ 28	▲ 19	▲ 34	▲ 52	▲ 50	▲ 14	▲ 13	▲ 36	▲ 10	63	▲ 15
	愛媛県	▲ 33	▲ 25	▲ 33	▲ 59	▲ 55	▲ 24	▲ 25	▲ 39	▲ 23	44	▲ 24

※2010年(平成22年)世界農林業センサス、2015年(平成27年)農林業センサス、2020年(令和2年)農林業センサス

表 4.11 関係市町における基幹的農業従事者の平均年齢

年	市町名	平均年齢(歳)
2010年 (平成22年)	宇 和 島 市	64.4
	八 幡 浜 市	61.8
	西 予 市	67.2
	伊 方 町	66.3
	関係市町平均	64.9
2015年 (平成27年)	愛 媛 県	67.5
	宇 和 島 市	65.1
	八 幡 浜 市	62.9
	西 予 市	68.6
	伊 方 町	66.9
2020年 (令和2年)	関係市町平均	65.9
	愛 媛 県	68.5
	宇 和 島 市	65.9
	八 幡 浜 市	64.0
	西 予 市	69.2
2010年を100 とした指数 (2020年)	伊 方 町	68.9
	関係市町平均	67.0
	愛 媛 県	69.3
2010年を100 とした指数 (2020年)	関係市町平均	103
	愛 媛 県	103

※2010年(平成22年)世界農林業センサス、
2015年(平成27年)農林業センサス
2020年(令和2年)農林業センサス

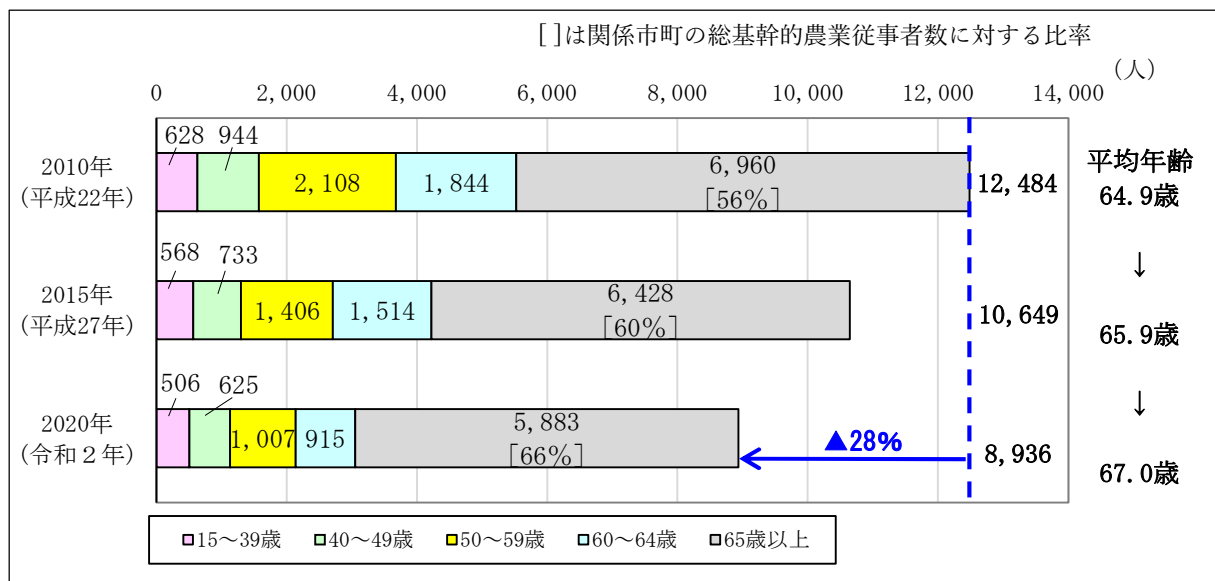


図 4.16 関係市町における年齢階層別基幹的農業従事者数 (2010 年、2015 年、2020 年)

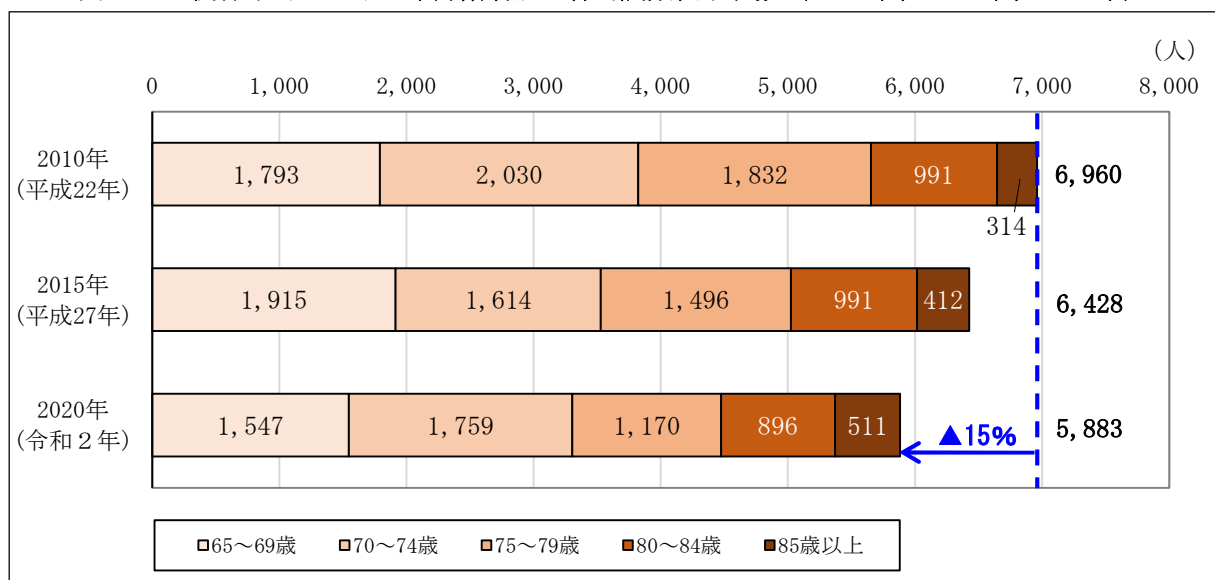


図 4.17 うち 65 歳以上の基幹的農業従事者数 (2010 年、2015 年、2020 年)

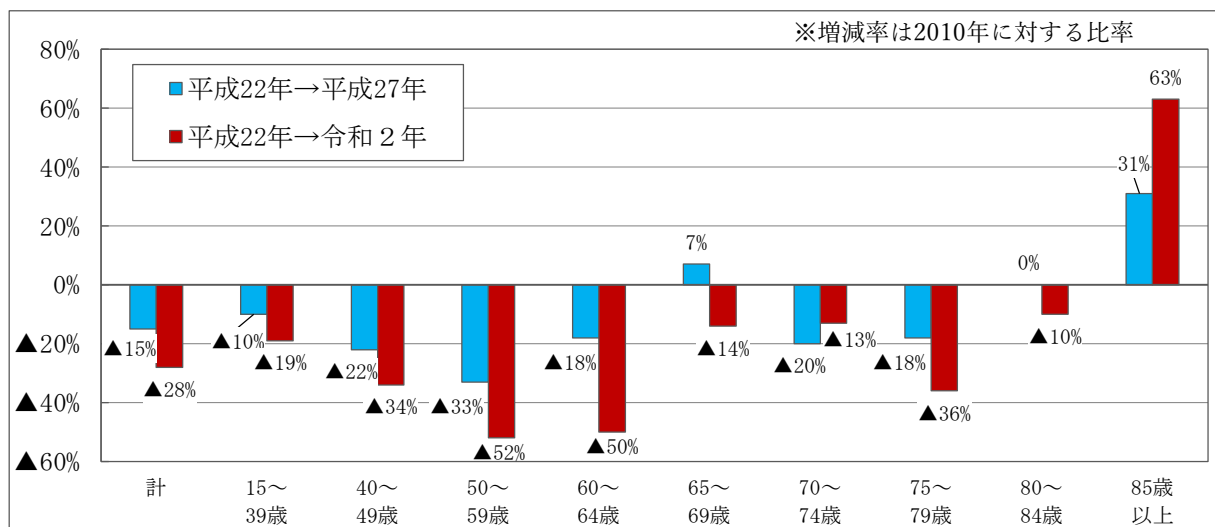


図 4.18 関係市町における年齢階層別基幹的農業従事者の増減率
(2020 年/2010 年、2015 年/2010 年)

4.4.6 認定農業者数の推移

関係市町における認定農業者数は減少傾向にあり、平成24年度（2012年度）の1,584経営体から令和4年度（2022年度）の1,294経営体へと、10年間で290経営体減少（18%）している。愛媛県全体でも同様に平成24年度（2012年度）の4,595経営体から令和4年度（2022年度）の4,314経営体へと、281経営体減少（6%）している。

構成内訳をみると、10年間で法人以外が関係市町で20%、愛媛県全体で9%減少している一方、法人は関係市町で12%、愛媛県で28%増加しており、農業経営における組織体制の変化が見られている。（表4.13、図4.19）

表4.13 認定農業者数の推移（関係市町、愛媛県）

(単位：経営体)													
区 分	市町名	2012年度 (平成24年度)			2013年度 (平成25年度)			2014年度 (平成26年度)			2015年度 (平成27年度)		
		法人以外	法人		法人以外	法人		法人以外	法人		法人以外	法人	
認定農業者経営体	宇和島市	465	445	20	453	427	26	483	456	27	479	452	27
	八幡浜市	417	408	9	415	407	8	405	396	9	399	387	12
	西予市	535	495	40	531	491	40	529	488	41	497	462	35
	伊方町	167	147	20	161	141	20	155	136	19	147	131	16
	関係市町合計	1,584	1,495	89	1,560	1,466	94	1,572	1,476	96	1,522	1,432	90
	愛媛県	4,595	4,282	313	4,602	4,286	316	4,669	4,342	327	4,676	4,350	326
2012年を100とした数値	宇和島市	100	100	100	97	96	130	104	102	135	103	102	135
	八幡浜市	100	100	100	100	100	89	97	97	100	96	95	133
	西予市	100	100	100	99	99	100	99	99	103	93	93	88
	伊方町	100	100	100	96	96	100	93	93	95	88	89	80
	関係市町合計	100	100	100	98	98	106	99	99	108	96	96	101
	愛媛県	100	100	100	100	100	101	102	101	104	102	102	104
(単位：経営体)													
区 分	市町名	2016年度 (平成28年度)			2017年度 (平成29年度)			2018年度 (平成30年度)			2019年度 (令和元年度)		
		法人以外	法人		法人以外	法人		法人以外	法人		法人以外	法人	
認定農業者経営体	宇和島市	448	422	26	438	413	25	411	386	25	398	369	29
	八幡浜市	401	387	14	396	382	14	366	348	18	383	366	17
	西予市	499	460	39	468	431	37	477	437	40	436	394	42
	伊方町	131	117	14	124	108	16	122	106	16	116	100	16
	関係市町合計	1,479	1,386	93	1,426	1,334	92	1,376	1,277	99	1,333	1,229	104
	愛媛県	4,564	4,228	336	4,521	4,168	353	4,442	4,067	375	4,423	4,036	387
2012年を100とした数値	宇和島市	96	95	130	94	93	125	88	87	125	86	83	145
	八幡浜市	96	95	156	95	94	156	88	85	200	92	90	189
	西予市	93	93	98	87	87	93	89	88	100	81	80	105
	伊方町	78	80	70	74	73	80	73	72	80	69	68	80
	関係市町合計	93	93	104	90	89	103	87	85	111	84	82	117
	愛媛県	99	99	107	98	97	113	97	95	120	96	94	124
(単位：経営体)													
区 分	市町名	2020年度 (令和2年度)			2021年度 (令和3年度)			2022年度 (令和4年度)					
		法人以外	法人		法人以外	法人		法人以外	法人		法人以外	法人	
認定農業者経営体	宇和島市	418	392	26	451	424	27	437	412	25			
	八幡浜市	386	365	21	377	357	20	359	339	20			
	西予市	418	373	45	412	367	45	388	348	40			
	伊方町	111	95	16	103	89	14	110	95	15			
	関係市町合計	1,333	1,225	108	1,343	1,237	106	1,294	1,194	100			
	愛媛県	4,442	4,039	403	4,438	4,037	401	4,314	3,913	401			
2012年を100とした数値	宇和島市	90	88	130	97	95	135	94	93	125			
	八幡浜市	93	89	233	90	88	222	86	83	222			
	西予市	78	75	113	77	74	113	73	70	100			
	伊方町	66	65	80	62	61	70	66	65	75			
	関係市町合計	84	82	121	85	83	119	82	80	112			
	愛媛県	97	94	129	97	94	128	94	91	128			

※四国土地改良調査管理事務所調べ（数値は各年度3月末時点）

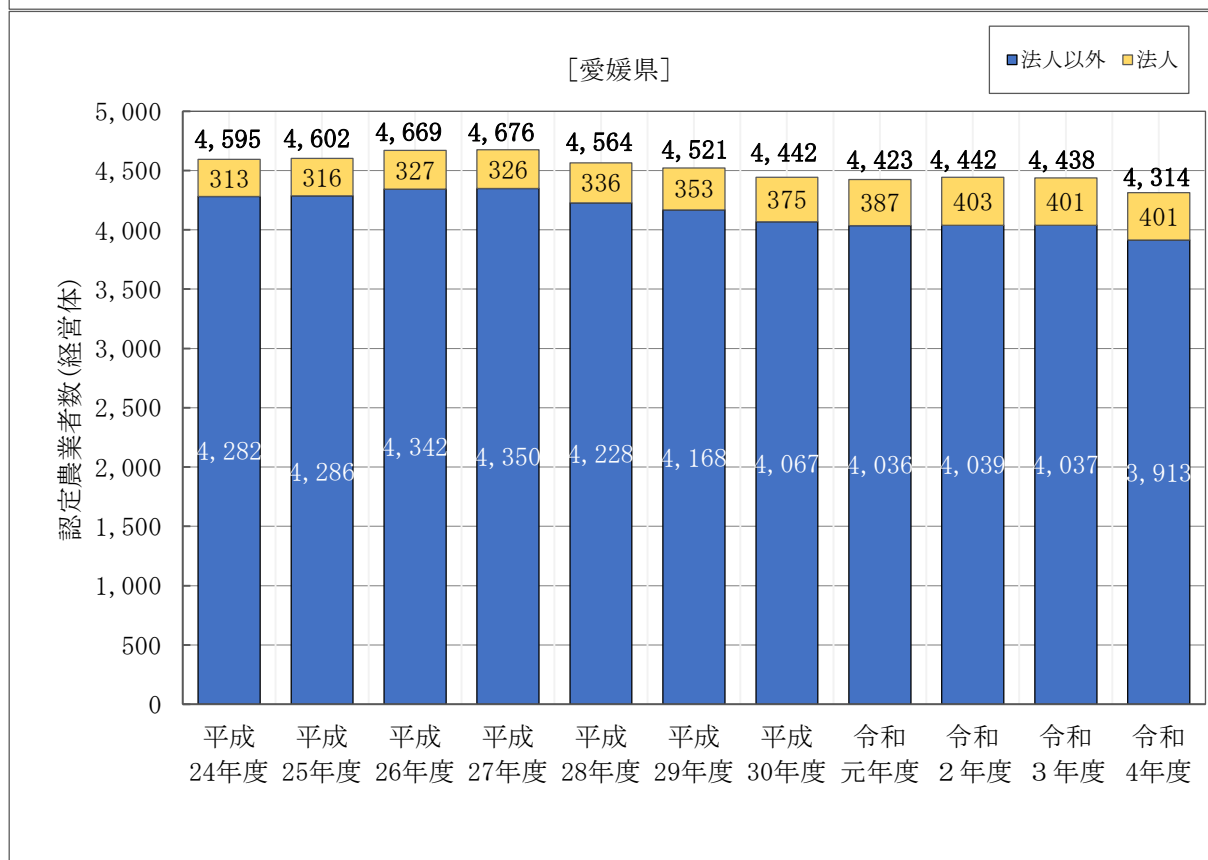
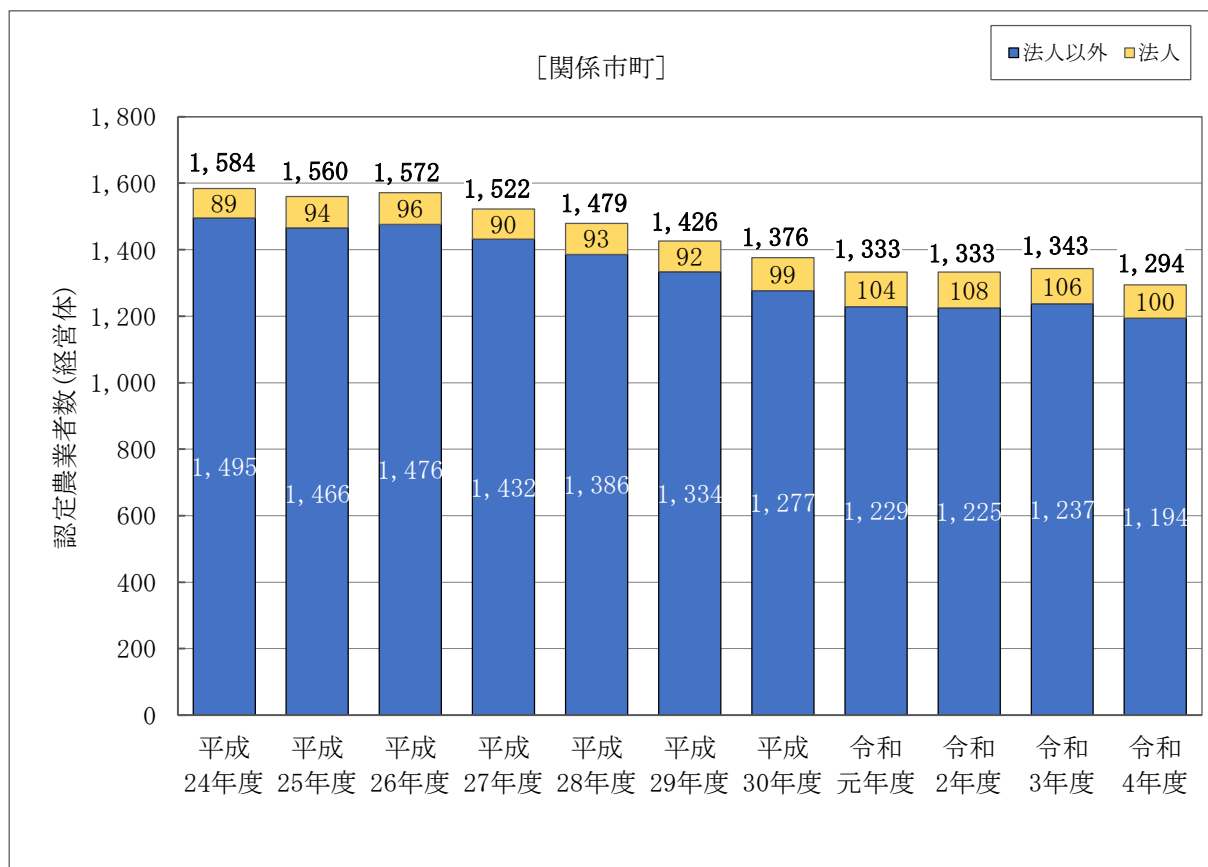


図 4.19 認定農業者数の推移（関係市町、愛媛県）

4.5 主要作物別栽培面積の推移

4.5.1 みかん

関係市町のみかんの栽培面積は、市町別データが公表されていないため不明であるが、愛媛県全体のみかんの栽培面積は、平成24年（2012年）の6,650haから令和4年（2022年）の5,430haへと、10年間で1,220ha減少（18%）となっている。（表4.14、図4.20参照）

表4.14 みかんの栽培面積と指数（愛媛県）

（単位：ha）

項目	市町名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
栽培面積	宇和島市											
	八幡浜市											
	西予市											
	伊方町											
	関係市町合計											
	愛媛県	6,650	6,570	6,430	6,280	6,150	6,030	5,800	5,700	5,610	5,550	5,430
平成24年を100とした指数	関係市町合計											
	愛媛県	100	99	97	94	92	91	87	86	84	83	82

※農林水産省「耕地及び作物面積統計」

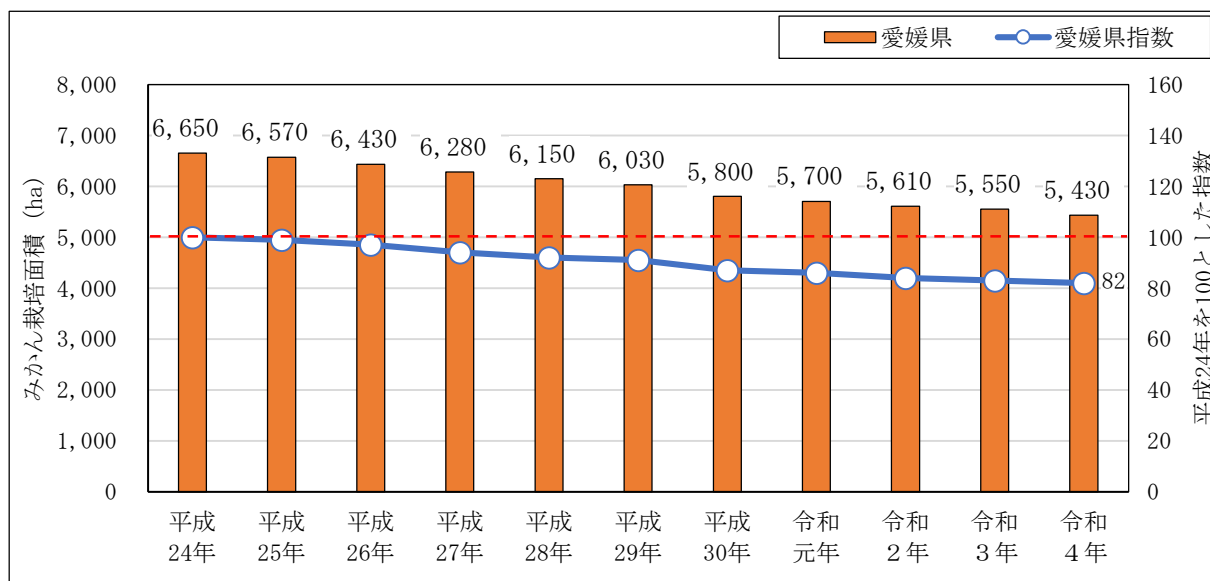


図4.20 みかんの栽培面積の推移と動向（愛媛県）

4.5.2 その他かんきつ類

関係市町のその他かんきつ類の栽培面積は、市町別データが公表されていないため不明であるが、愛媛県全体のその他かんきつ類の栽培面積は、平成24年（2012年）の8,620haから令和4年（2022年）の7,350haへと、10年間で1,270ha減少（15%）となっている。

（表4.15、図4.21参照）

表4.15 その他かんきつ類の栽培面積と指数（愛媛県）

		(単位：ha)										
項目	市町名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
栽培面積	宇和島市											
	八幡浜市											
	西予市											
	伊方町											
	関係市町合計											
	愛媛県	8,620	8,540	8,400	8,190	8,100	8,000	7,720	7,610	7,560	7,510	7,350
平成24年を100とした指数	関係市町計											
	愛媛県	100	99	97	95	94	93	90	88	88	87	85

※農林水産省「耕地及び作付面積統計」

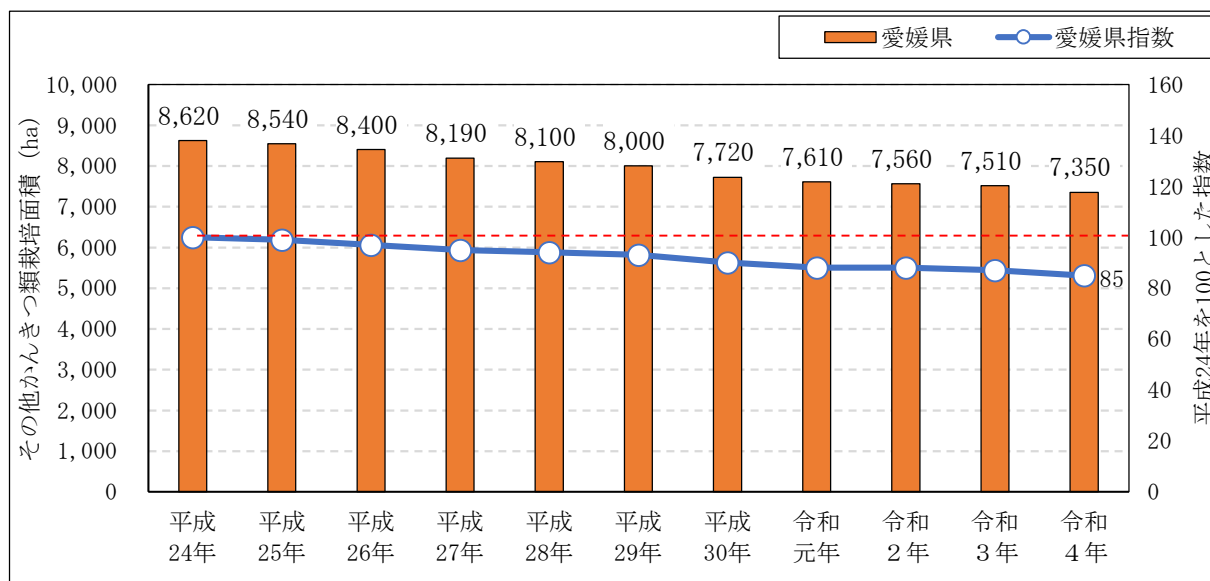


図4.21 その他かんきつ類の栽培面積の推移と動向（愛媛県）

4.6 参考資料

4.6.1 地域経済の動向

関係市町の産業別生産額は、平成26年(2014年)の463,870百万円から令和2年(2020年)の458,435百万円へと、6年間で5,435百万円(1%)減少している。一方、農業生産額は、平成26年(2014年)の19,682百万円から令和2年(2020年)の21,079百万円へと、6年間で1,397百万円(7%)増加している。

愛媛県全体の産業別生産額は、平成26年(2014年)の4,768,943百万円から令和2年(2020年)の4,809,898百万円へと、6年間で40,955百万円(1%)増加している。一方、農業生産額は、平成26年(2014年)の56,584百万円から令和2年(2020年)の59,008百万円へと、6年間で2,424百万円(4%)増加している。

関係市町の農業生産額が愛媛県全体に占める割合は、平成26年の35%(19,682百万円/56,584百万円)から、令和2年の36%(21,079百万円/59,008百万円)と1ポイント上昇している。また、関係市町の農業生産額は愛媛県全体の約1/3を占めており、食料供給基地として重要な位置付けにある。(表4.16、図4.22、図4.23、図4.24参照)

表4.16 産業別生産額(関係市町、愛媛県)

(単位:百万円)

区分			年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年
第1次産業	関係市町	金額①		29,680	32,199	36,160	36,734	38,814	32,666	23,897	
		平成26年を100とした指数		100	108	122	124	131	110	81	
	愛媛県	金額②		85,700	95,180	104,106	102,687	102,800	91,708	75,610	
		平成26年を100とした指数		100	111	121	120	120	107	88	
	県内の割合 ①/②			35%	34%	35%	36%	38%	36%	32%	
うち農業	関係市町	金額①		19,682	22,042	25,340	24,124	22,702	21,990	21,079	
		平成26年を100とした指数		100	112	129	123	115	112	107	
	愛媛県	金額②		56,584	62,730	71,544	67,880	64,301	62,005	59,008	
		平成26年を100とした指数		100	111	126	120	114	110	104	
	県内の割合 ①/②			35%	35%	35%	36%	35%	35%	36%	
第2次産業	関係市町	金額①		61,331	67,135	63,777	66,598	71,708	75,320	71,153	
		平成26年を100とした指数		100	109	104	109	117	123	116	
	愛媛県	金額②		1,312,075	1,419,410	1,471,813	1,578,562	1,487,996	1,533,015	1,405,805	
		平成26年を100とした指数		100	108	112	120	113	117	107	
	県内の割合 ①/②			5%	5%	4%	4%	5%	5%	5%	
第3次産業	関係市町	金額①		372,859	378,668	400,546	399,050	397,661	400,524	363,385	
		平成26年を100とした指数		100	102	107	107	107	107	97	
	愛媛県	金額②		3,371,168	3,454,610	3,501,155	3,529,478	3,533,998	3,526,393	3,328,483	
		平成26年を100とした指数		100	102	104	105	105	105	99	
	県内の割合 ①/②			11%	11%	11%	11%	11%	11%	11%	
計	関係市町	金額①		463,870	478,002	500,483	502,382	508,183	508,510	458,435	
		平成26年を100とした指数		100	103	108	108	110	110	99	
	愛媛県	金額②		4,768,943	4,969,200	5,077,074	5,210,727	5,124,794	5,151,116	4,809,898	
		平成26年を100とした指数		100	104	106	109	107	108	101	
	県内の割合 ①/②			10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	

※愛媛県県民経済計算、愛媛県市町民所得統計(愛媛県)

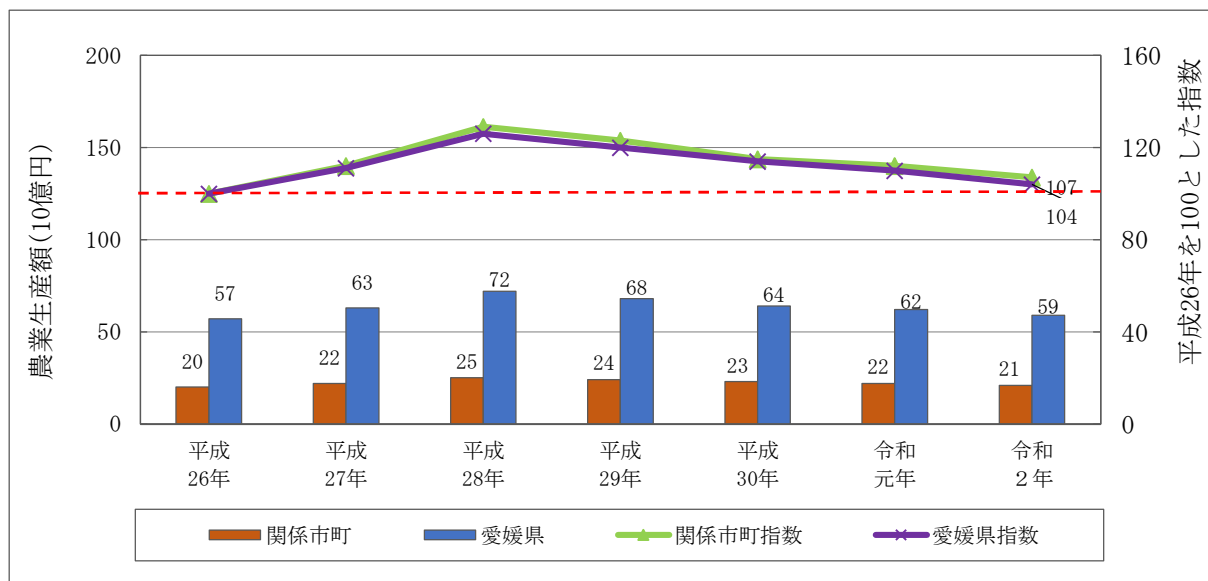


図 4.22 農業生産額の推移と動向（関係市町、愛媛県）

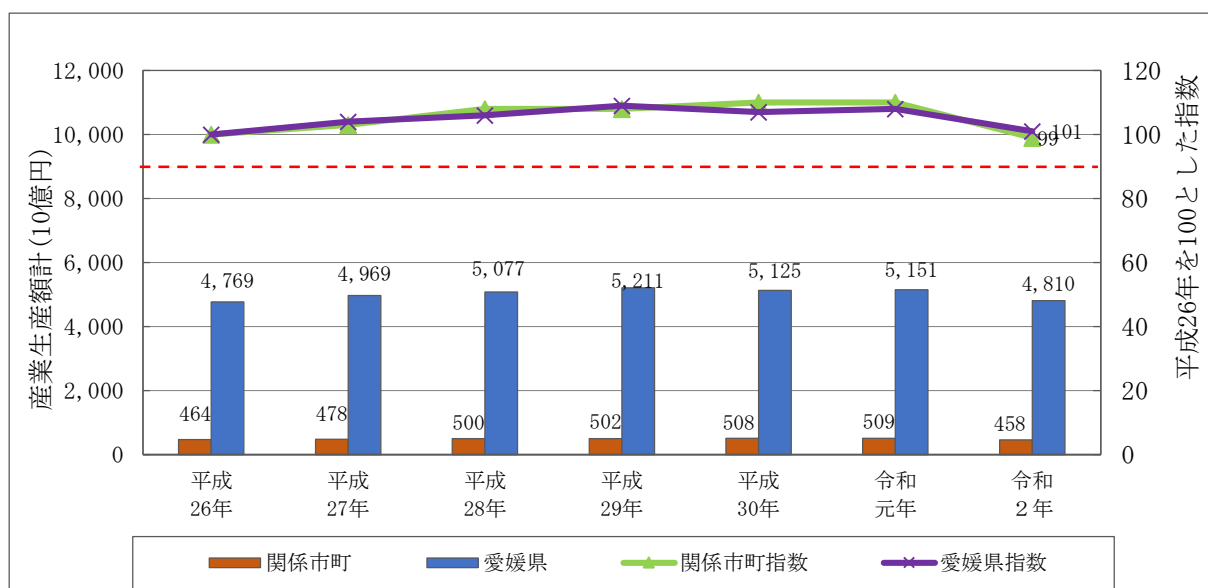


図 4.23 産業別生産額計の推移と動向（関係市町、愛媛県）

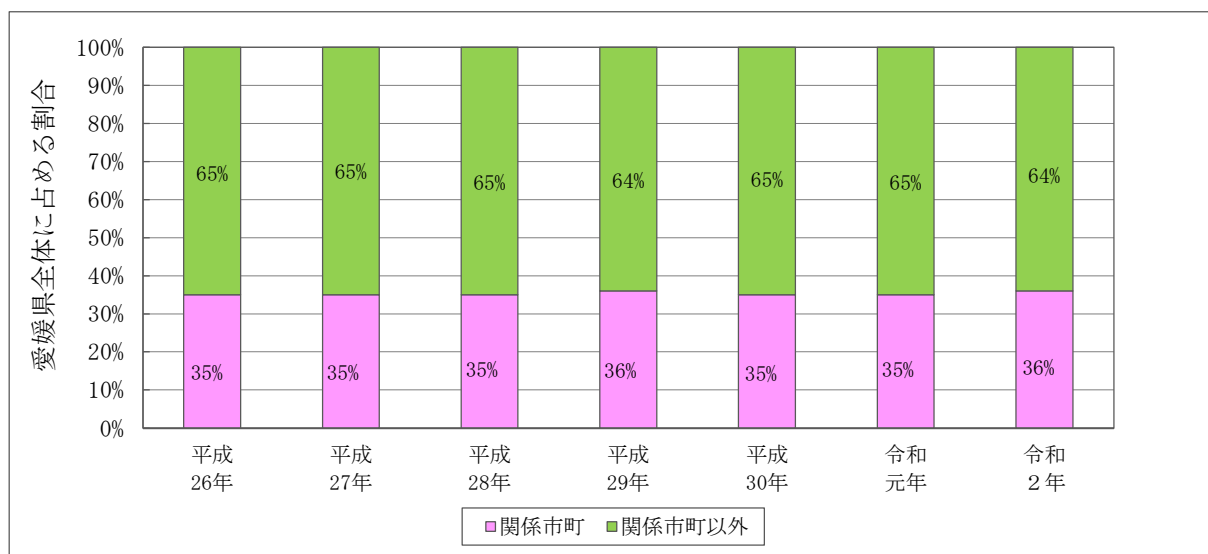


図 4.24 農業生産額：関係市町が愛媛県全体に占める割合

関係市町の農業産出額は、平成26年(2014年)の41,700百万円から令和3年(2021年)の49,520百万円へと、7年間で7,820百万円(19%)増加している。その内訳をみると、同期間の7年間で野菜及び畜産等は減少しているものの、米、果実は増加しており、果実は平成26年(2014年)の22,760百万円から令和3年(2021年)の32,880百万円へと10,120百万円(44%)増加している。

愛媛県全体では、平成26年(2014年)の118,600百万円から令和3年(2021年)の124,400百万円へと、7年間で5,800百万円(5%)増加している。(表4.17、図4.25参照)

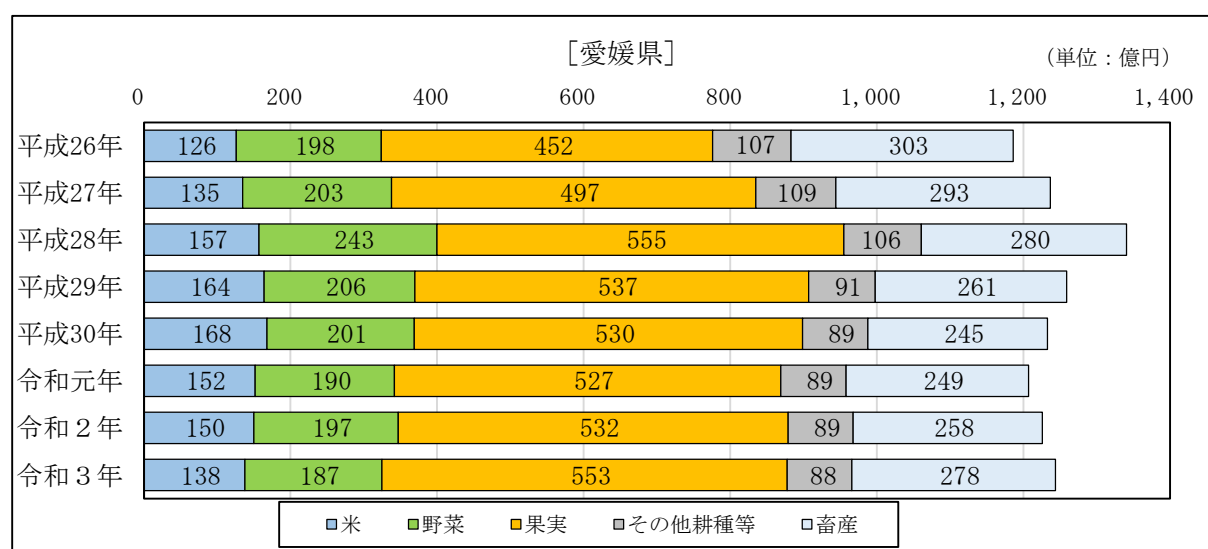
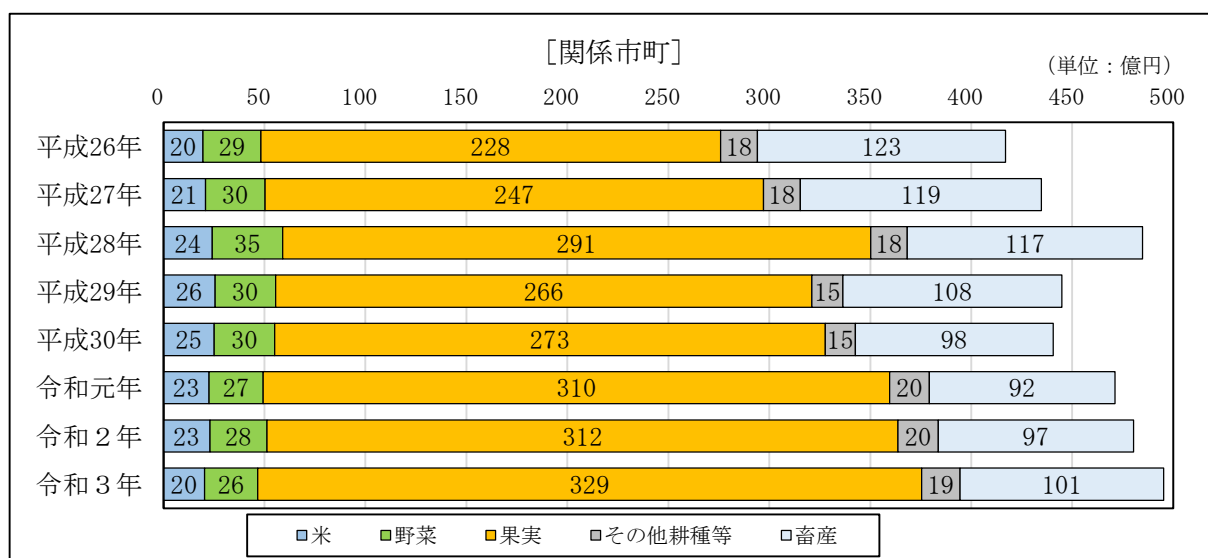
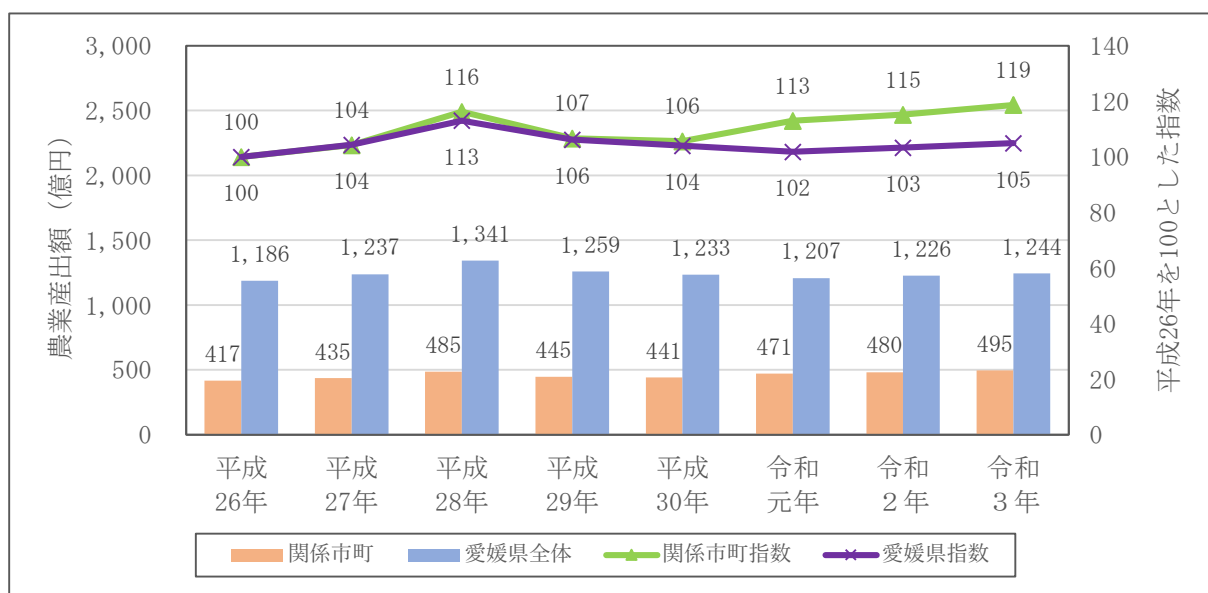
表4.17 農業産出額内訳(関係市町、愛媛県)

(単位:1,000万円)

年	区分		計	耕 種								畜産	加工 農産物	H26を100と した 割合
				小計	米	麦類、雑 穀、豆類、 いも類	野菜	果実	花き	工芸 農作物	その他 作物			
平成 26年	関係市 町	金額①	4,170	2,941	195	23	288	2,276	12	7	140	1,229	-	100%
		構成割合	100%	71%	5%	1%	7%	55%	0%	0%	3%	29%	0%	
	愛媛県	金額②	11,860	8,830	1,260	80	1,980	4,520	360	50	580	3,030	-	100%
		構成割合	100%	74%	11%	1%	17%	38%	3%	0%	4%	26%	0%	
	県内の割合 ①/②			35%	33%	15%	29%	15%	50%	3%	14%	24%	41%	0%
平成 27年	関係市 町	金額①	4,347	3,154	208	27	295	2,468	11	7	138	1,193	-	104%
		構成割合	100%	73%	5%	1%	7%	57%	0%	0%	3%	27%	0%	
	愛媛県	金額②	12,370	9,440	1,350	110	2,030	4,970	350	40	590	2,930	-	104%
		構成割合	100%	76%	11%	1%	16%	40%	3%	0%	5%	24%	0%	
	県内の割合 ①/②			35%	33%	15%	25%	15%	50%	3%	18%	23%	41%	0%
平成 28年	関係市 町	金額①	4,848	3,683	242	29	348	2,912	11	6	135	1,165	-	116%
		構成割合	100%	76%	5%	1%	7%	60%	0%	0%	3%	24%	0%	
	愛媛県	金額②	13,410	10,610	1,570	120	2,430	5,550	330	40	570	2,800	-	113%
		構成割合	100%	79%	12%	1%	18%	41%	2%	0%	5%	21%	0%	
	県内の割合 ①/②			36%	35%	15%	24%	14%	52%	3%	15%	24%	42%	0%
平成 29年	関係市 町	金額①	4,448	3,364	255	24	300	2,656	10	6	113	1,084	-	107%
		構成割合	100%	76%	6%	1%	7%	60%	0%	0%	2%	24%	0%	
	愛媛県	金額②	12,590	9,980	1,640	100	2,060	5,370	290	40	480	2,610	-	106%
		構成割合	100%	79%	13%	1%	16%	43%	2%	0%	4%	21%	0%	
	県内の割合 ①/②			35%	34%	16%	24%	15%	49%	3%	15%	0%	42%	0%
平成 30年	関係市 町	金額①	4,406	3,426	251	20	300	2,726	10	6	113	980	-	106%
		構成割合	100%	78%	6%	0%	7%	62%	0%	0%	3%	22%	0%	
	愛媛県	金額②	12,330	9,880	1,680	80	2,010	5,300	280	40	490	2,450	-	104%
		構成割合	100%	80%	14%	1%	16%	43%	2%	0%	4%	20%	0%	
	県内の割合 ①/②			36%	35%	15%	25%	15%	51%	4%	15%	23%	40%	0%
令和 元年	関係市 町	金額①	4,711	3,793	225	24	269	3,102	16	7	150	918	-	113%
		構成割合	100%	81%	5%	1%	6%	66%	0%	0%	3%	19%	0%	
	愛媛県	金額②	12,070	9,580	1,520	90	1,900	5,270	280	30	490	2,490	-	102%
		構成割合	100%	79%	13%	1%	16%	44%	2%	0%	3%	21%	0%	
	県内の割合 ①/②			39%	40%	15%	27%	14%	59%	6%	23%	31%	37%	0%
令和 2年	関係市 町	金額①	4,804	3,837	230	28	283	3,124	16	4	152	967	-	115%
		構成割合	100%	80%	5%	1%	6%	65%	0%	0%	3%	20%	0%	
	愛媛県	金額②	12,260	9,680	1,500	110	1,970	5,320	280	30	470	2,580	-	103%
		構成割合	100%	79%	12%	1%	16%	43%	2%	0%	5%	21%	0%	
	県内の割合 ①/②			39%	40%	15%	25%	14%	59%	6%	13%	32%	37%	0%
令和 3年	関係市 町	金額①	4,952	3,944	204	25	262	3,288	19	4	142	1,008	-	119%
		構成割合	100%	80%	4%	1%	5%	66%	0%	0%	4%	20%	0%	
	愛媛県	金額②	12,440	9,660	1,380	90	1,870	5,530	340	30	420	2,780	-	105%
		構成割合	100%	78%	11%	1%	15%	44%	3%	0%	4%	22%	0%	
	県内の割合 ①/②			40%	41%	15%	28%	14%	59%	6%	13%	34%	36%	0%
平成 26年 との差	関係市町合計		782	1,003	9	2	▲ 26	1,012	7	▲ 3	2	▲ 221	-	
	愛 媛 県		580	830	120	10	▲ 110	1,010	▲ 20	▲ 20	▲ 160	▲ 250	-	

※1. 生産農業所得統計及び市町村別農業産出額(推計)

※2. 関係市町及び愛媛県の構成割合は、その他作物で端数調整



※その他耕種等は、麦類、雑穀、豆類、いも類、花き、工芸作物、その他作物、加工農作物の合計

図 4.25 農業産出額内訳の推移（関係市町、愛媛県）

4.6.2 農業の動向

(1) 総農家数及び土地持ち非農家数

関係市町における総農家数は、平成22年(2010年)の10,849戸から令和2年(2020年)の7,662戸へと、10年間で3,187戸減少(29%)している。

愛媛県全体でも、平成22年(2010年)の50,234戸から令和2年(2020年)の34,994戸へと10年間で15,240戸減少(30%)しており、同様の傾向となっている。

関係市町の土地持ち非農家数は、平成22年(2010年)の6,079戸から平成27年(2015年)の5,670戸へと、5年間で409戸減少(7%)となっており、愛媛県全体と同様に減少傾向となっている。(表4.18、図4.26参照)

表 4.18 総農家数及び土地持ち非農家数(関係市町、愛媛県)

年	市町名	総農家数(戸)		土地持ち非農家数(戸)	
		農家数	2010年を100とした指数	農家数	2010年を100とした指数
2010年 (平成22年)	宇和島市	3,592	100	2,341	100
	八幡浜市	2,036	100	981	100
	西予市	4,093	100	1,866	100
	伊方町	1,128	100	891	100
	関係市町合計	10,849	100	6,079	100
	愛媛県	50,234	100	26,054	100
2015年 (平成27年)	宇和島市	3,070	85	2,164	92
	八幡浜市	1,822	89	959	98
	西予市	3,532	86	1,770	95
	伊方町	952	84	777	87
	関係市町合計	9,376	86	5,670	93
	愛媛県	42,252	84	23,682	91
2010年 との差	関係市町合計	▲ 1,473	▲ 14	▲ 409	▲ 7
	愛媛県	▲ 7,982	▲ 16	▲ 2,372	▲ 9
2020年 (令和2年)	宇和島市	2,566	71	2020年 農林業 センサス データなし (調査廃止)	
	八幡浜市	1,576	77		
	西予市	2,804	69		
	伊方町	716	63		
	関係市町合計	7,662	71		
	愛媛県	34,994	70	23,654	91
2010年 との差	関係市町合計	▲ 3,187	▲ 29		
	愛媛県	▲ 15,240	▲ 30	▲ 2,400	▲ 9

※2010年(平成22年)世界農林業センサス、2015年(平成27年)農林業センサス、2020年(令和2年)農林業センサス

※2020年(令和2年)の市町別の土地持ち非農家数は記載なし

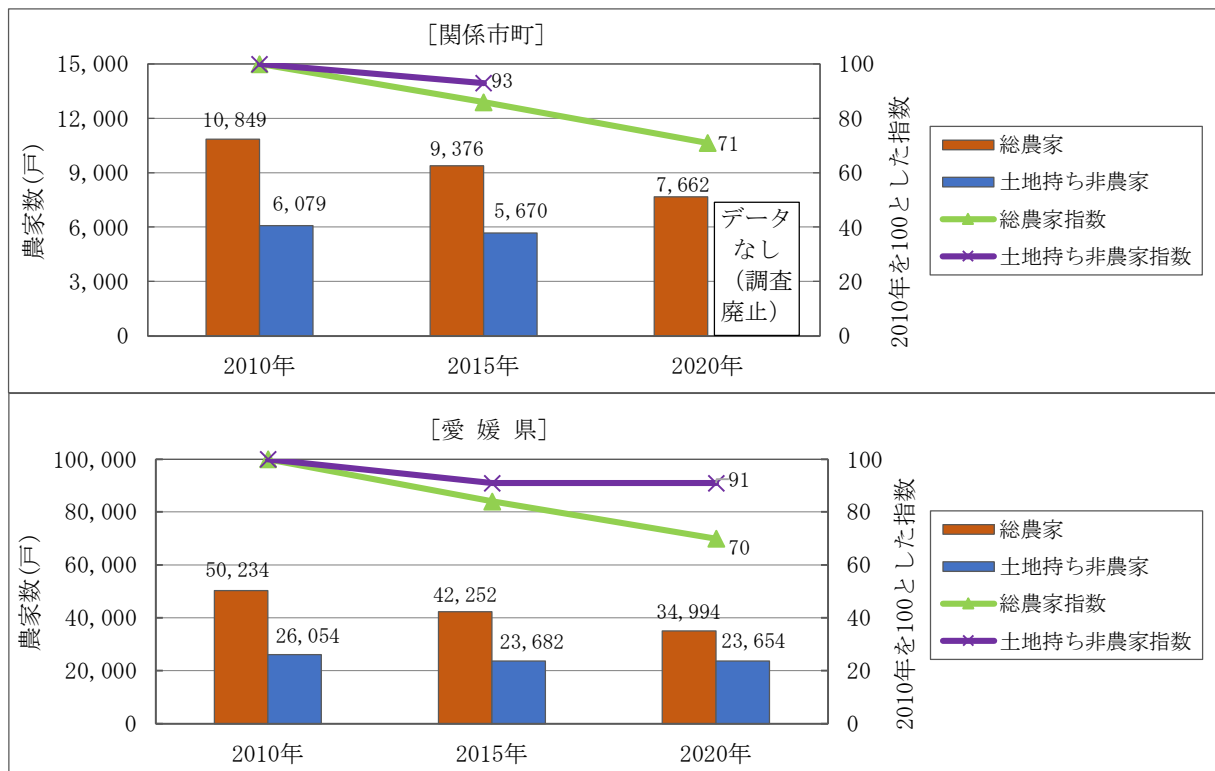


図 4.26 総農家数及び土地持ち非農家数の推移と動向（関係市町、愛媛県）

(2) 耕作放棄地のある農家数及び耕作放棄地面積（総農家）

関係市町における耕作放棄地のある農家数は、平成 22 年（2010 年）の 3,760 戸から平成 27 年（2015 年）の 3,571 戸へと、5 年間で 189 戸減少（5 %）している。

愛媛県全体では、平成 22 年（2010 年）の 17,281 戸から平成 27 年（2015 年）の 15,544 戸へと、5 年間で 1,737 戸減少（10 %）している。

関係市町の耕作放棄地面積は、平成 22 年（2010 年）の 2,643ha から平成 27 年（2015 年）の 2,711ha へと、5 年間で 68ha 増加（3 %）している。

愛媛県全体では、平成 22 年（2010 年）の 10,416ha から平成 27 年（2015 年）の 10,305ha へと、5 年間で 111ha 減少（1 %）している。（表 4.19、図 4.27、図 4.28 参照）

表 4.19 耕作放棄地のある農家数及び耕作放棄地面積（関係市町、愛媛県）

年	市町名	耕作放棄地のある農家数（戸）		耕作放棄地面積（ha）	
		農家数	2010年を100とした指数	面積	2010年を100とした指数
2010年 (平成22年)	宇和島市	1,285	100	1,140	100
	八幡浜市	433	100	310	100
	西予市	1,455	100	671	100
	伊方町	587	100	522	100
	関係市町合計	3,760	100	2,643	100
	愛媛県	17,281	100	10,416	100
2015年 (平成27年)	宇和島市	1,227	95	1,108	97
	八幡浜市	464	107	394	127
	西予市	1,391	96	680	101
	伊方町	489	83	529	101
	関係市町合計	3,571	95	2,711	103
	愛媛県	15,544	90	10,305	99
2010年 との差	関係市町合計	▲ 189	▲ 5	68	3
	愛媛県	▲ 1,737	▲ 10	▲ 111	▲ 1
2020年 (令和2年)	宇和島市	2020年 農林業 センサス データなし (調査廃止)		2020年 農林業 センサス データなし (調査廃止)	
	八幡浜市				
	西予市				
	伊方町				
	関係市町合計				
	愛媛県				

※2010年(平成22年)世界農林業センサス、2015年(平成27年)農林業センサス、2020年(令和2年)農林業センサス

※2020年(令和2年)の耕作放棄地のある農家数及び耕作放棄地面積は記載なし

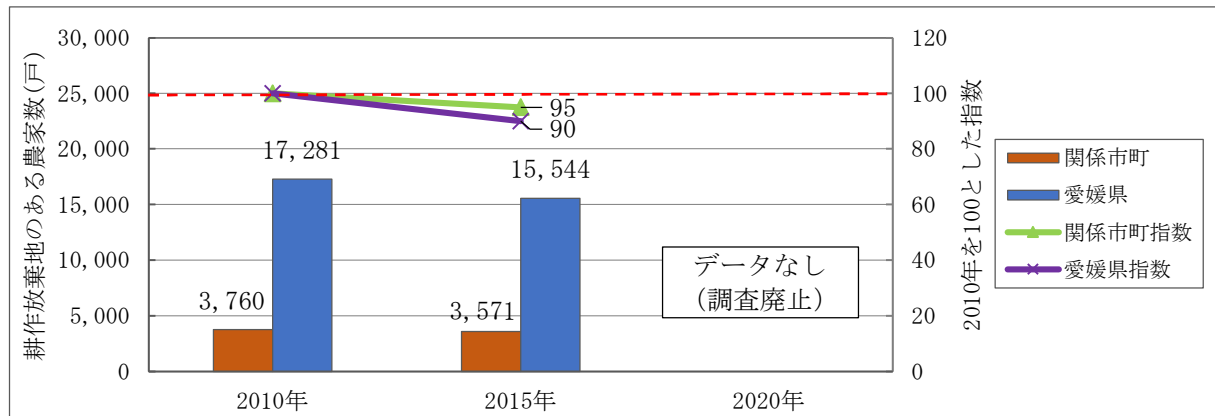


図 4.27 耕作放棄地のある農家数の推移と動向（関係市町、愛媛県）

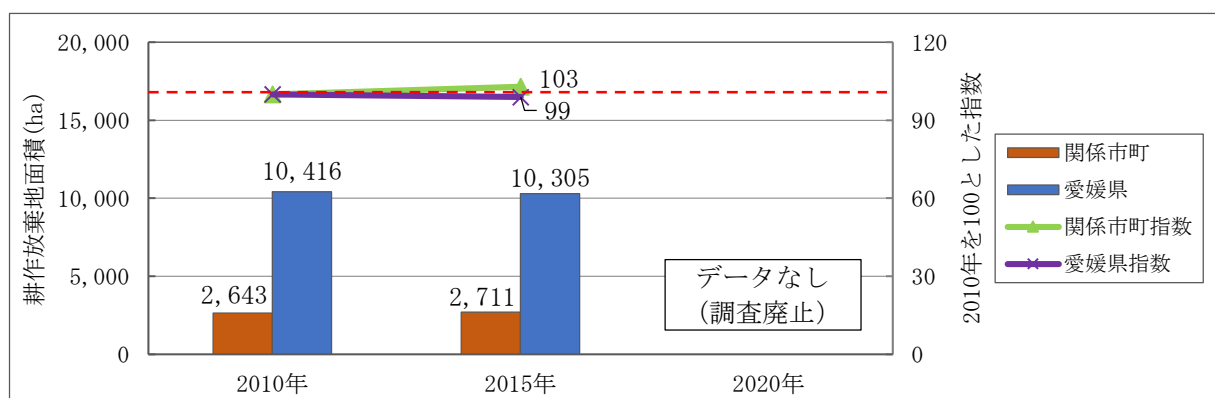


図 4.28 耕作放棄地面積の推移と動向（関係市町、愛媛県）

(3) 主副業別農家数

関係市町における主副業別農家（経営体）数は、主業農家（経営体）が平成22年（2010年）の2,885経営体から令和2年（2020年）の1,913経営体へと、10年間で972経営体減少（34%）、同時期の準主業農家（経営体）数は、1,053経営体減少（65%）、副業的農家（経営体）数は、202経営体減少（6%）している。

愛媛県全体では、主業農家（経営体）が平成22年（2010年）の7,422経営体から令和2年（2020年）の4,528経営体へと、2,894経営体減少（39%）、同時期の準主業農家（経営体）数は、4,167経営体減少（63%）、副業的農家（経営体）数は、3,459経営体減少（20%）している。（表4.20、図4.29参照）

表 4.20 主副業別農家（経営体）数（関係市町、愛媛県）

（単位：戸、経営体）

年	市町名	販売農家数		主業農家		準主業農家		副業的農家	
		農家数 (経営体数)	2010年を100 とした指数	農家数 (経営体数)	2010年を100 とした指数	農家数 (経営体数)	2010年を100 とした指数	農家数 (経営体数)	2010年を100 とした指数
2010年 (平成22年)	宇和島市	2,569	100	987	100	551	100	1,031	100
	八幡浜市	1,732	100	919	100	281	100	532	100
	西予市	2,781	100	680	100	606	100	1,495	100
	伊方町	908	100	299	100	182	100	427	100
	関係市町合計	7,990	100	2,885	100	1,620	100	3,485	100
	愛媛県	31,741	100	7,422	100	6,584	100	17,735	100
2015年 (平成27年)	宇和島市	2,123	83	777	79	362	66	984	95
	八幡浜市	1,562	90	813	88	201	72	548	103
	西予市	2,291	82	514	76	372	61	1,405	94
	伊方町	746	82	256	86	117	64	373	87
	関係市町合計	6,722	84	2,360	82	1,052	65	3,310	95
	愛媛県	25,697	81	5,657	76	4,227	64	15,813	89
2020年 (令和2年)	宇和島市	1,866	73	656	66	182	33	1,028	100
	八幡浜市	1,416	82	703	76	131	47	582	109
	西予市	1,812	65	368	54	187	31	1,257	84
	伊方町	669	74	186	62	67	37	416	97
	関係市町合計	5,763	72	1,913	66	567	35	3,283	94
	愛媛県	21,221	67	4,528	61	2,417	37	14,276	80
2010年 との差	関係市町合計	▲ 2,227	▲ 28	▲ 972	▲ 34	▲ 1,053	▲ 65	▲ 202	▲ 6
	愛媛県	▲ 10,520	▲ 33	▲ 2,894	▲ 39	▲ 4,167	▲ 63	▲ 3,459	▲ 20

※2010年(平成22年)世界農林業センサス、2015年(平成27年)農林業センサス、2020年(令和2年)農林業センサス

2010～2015年は販売農家データ

2020年は農業経営体（個人経営体）データ、2020年(令和2年)農林業センサスでは、販売農家データがないことによる。

販売農家：農家のうち、経営耕地面積が30a以上又は年間農産物販売金額が50万円以上の農家

主業農家（主業経営体）：農業所得が主（農業所得が農外所得以上）で1年に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる農家（個人経営体）

準主業農家（準主業経営体）：農外所得が主（農家所得の50%未満が農業所得）で1年に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる農家

副業的農家（副業的経営体）：1年に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいない農家（主業農家、準主業農家以外の農家）

個人経営体：個人（世帯）で事業を行う経営体（法人化して事業を行う経営体は含まない）

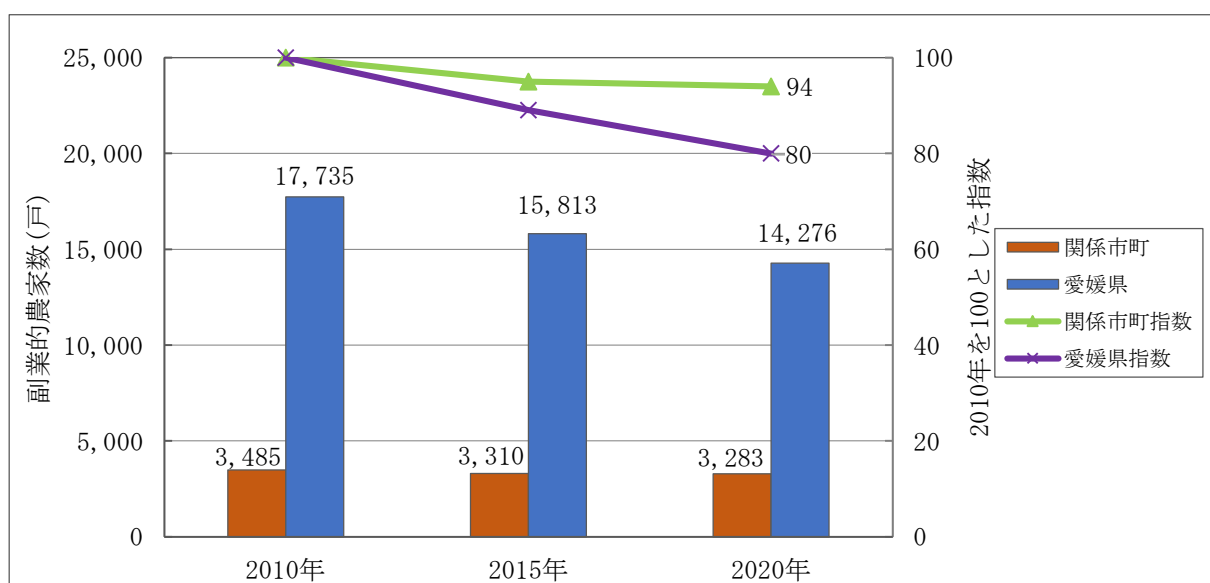
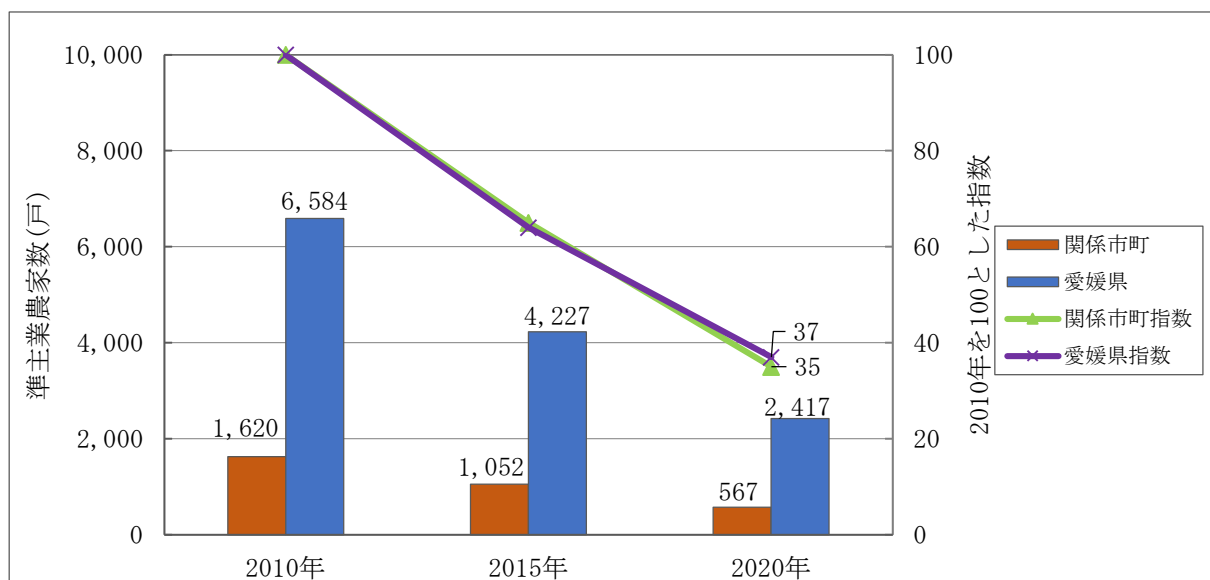
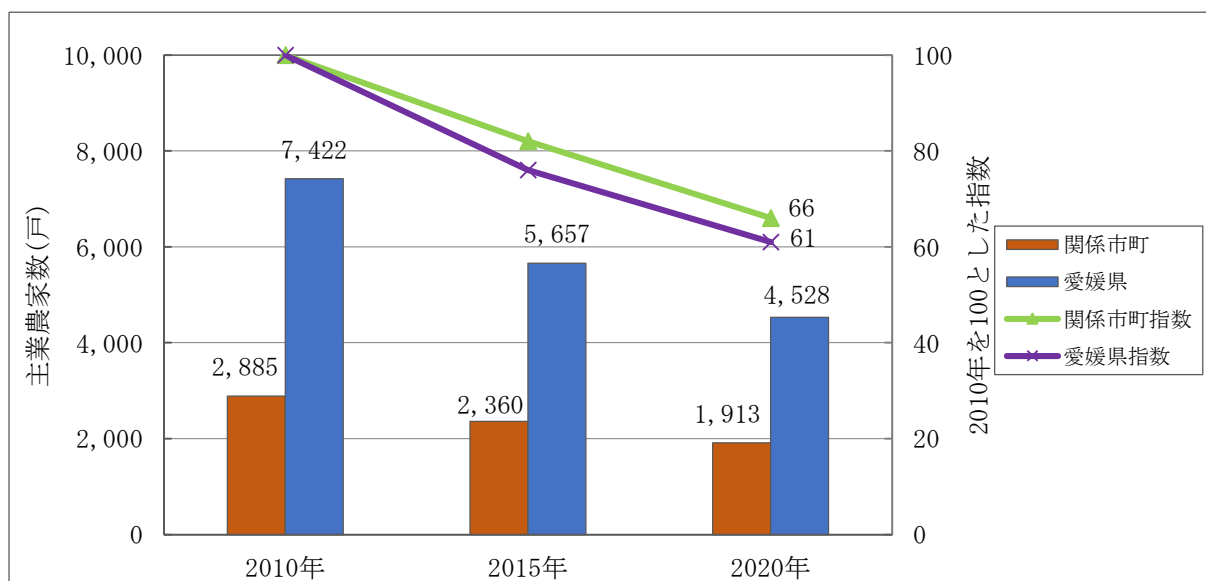


図 4.29 主副業別農家（経営体）数の推移と動向（関係市町、愛媛県）

(4) 年齢別農業就業人口（自営農業に主として従事した世帯員数）

関係市町における農業就業人口は減少傾向にあり、平成22年（2010年）の14,971人から平成27年（2015年）の11,968人へと、5年間で3,003人減少（20%）している。愛媛県全体でも同期間で11,663人減少（22%）しており、同様の傾向となっている。

また、関係市町の農業就業人口について5年間の年齢階層別の増減率をみると、65～69歳が4%、85歳以上が7%増加して他は、各年齢階層において減少している。

（表4.21、図4.30、図4.31参照）

表 4.21 年齢別農業就業人口（関係市町、愛媛県）

（単位：人）

年	市町名	男 女 計										65歳以上
		計	15～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	
2010年 (平成22年)	宇和島市	4,977	352	376	796	734	661	732	717	435	174	2,719
	八幡浜市	3,790	436	411	676	494	475	488	440	277	93	1,773
	西予市	4,679	270	179	582	628	673	851	758	503	235	3,020
	伊方町	1,525	70	96	248	210	197	259	269	142	34	901
	関係市町合計	14,971	1,128	1,062	2,302	2,066	2,006	2,330	2,184	1,357	536	8,413
	愛媛県	52,767	2,811	2,582	6,531	6,928	7,661	9,229	8,676	5,863	2,486	33,915
2015年 (平成27年)	宇和島市	3,806	258	265	500	553	695	535	495	349	156	2,230
	八幡浜市	3,347	325	348	531	440	498	432	372	259	142	1,703
	西予市	3,561	150	126	330	467	670	590	580	423	225	2,488
	伊方町	1,254	65	62	146	193	225	186	193	134	50	788
	関係市町合計	11,968	798	801	1,507	1,653	2,088	1,743	1,640	1,165	573	7,209
	愛媛県	41,104	2,000	1,905	4,055	5,250	7,235	6,711	6,569	4,803	2,576	27,894
2010年 との差	関係市町合計	▲ 3,003	▲ 330	▲ 261	▲ 795	▲ 413	82	▲ 587	▲ 544	▲ 192	37	▲ 1,204
	愛媛県	▲ 11,663	▲ 811	▲ 677	▲ 2,476	▲ 1,678	▲ 426	▲ 2,518	▲ 2,107	▲ 1,060	90	▲ 6,021
2020年 (令和2年)	宇和島市	2020年農林業センサス データなし (調査廃止)										
	八幡浜市											
	西予市											
	伊方町											
	関係市町計											
	愛媛県											
2010年を100 とした指数 (2015年)	関係市町合計	80	71	75	65	80	104	75	75	86	107	86
	愛媛県	78	71	74	62	76	94	73	76	82	104	82

※2010年(平成22年)世界農林業センサス、2015年(平成27年)農林業センサス

農業就業人口：15歳以上の農家世帯員のうち、調査期日前の1年間に自営農業だけに従事した者と農業とそれ以外の仕事（兼業）の双方に従事したが、自営農業従事日数の方が多い者の両者の合計

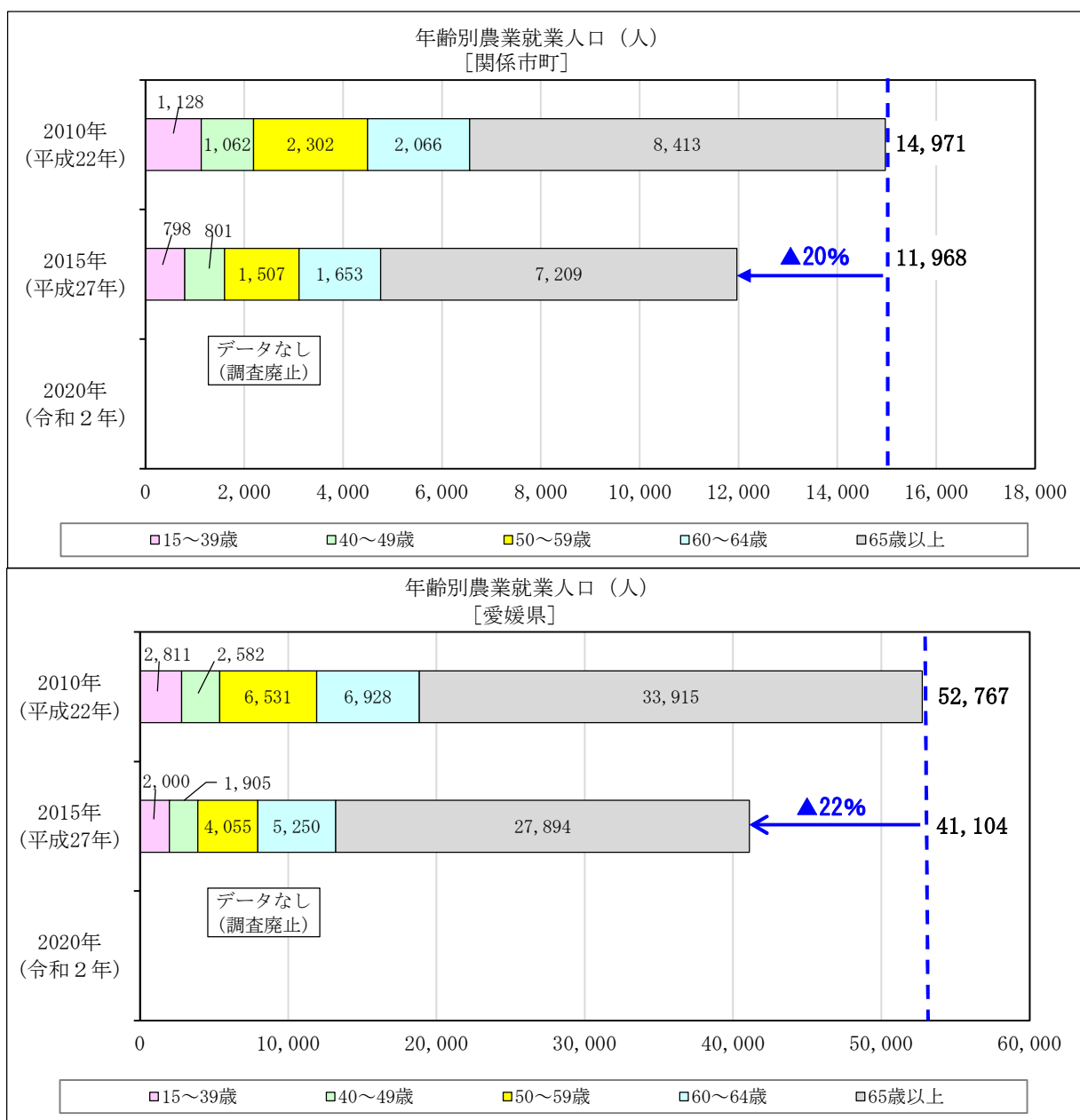


図 4.30 年齢別農業就業人口の推移（関係市町、愛媛県）

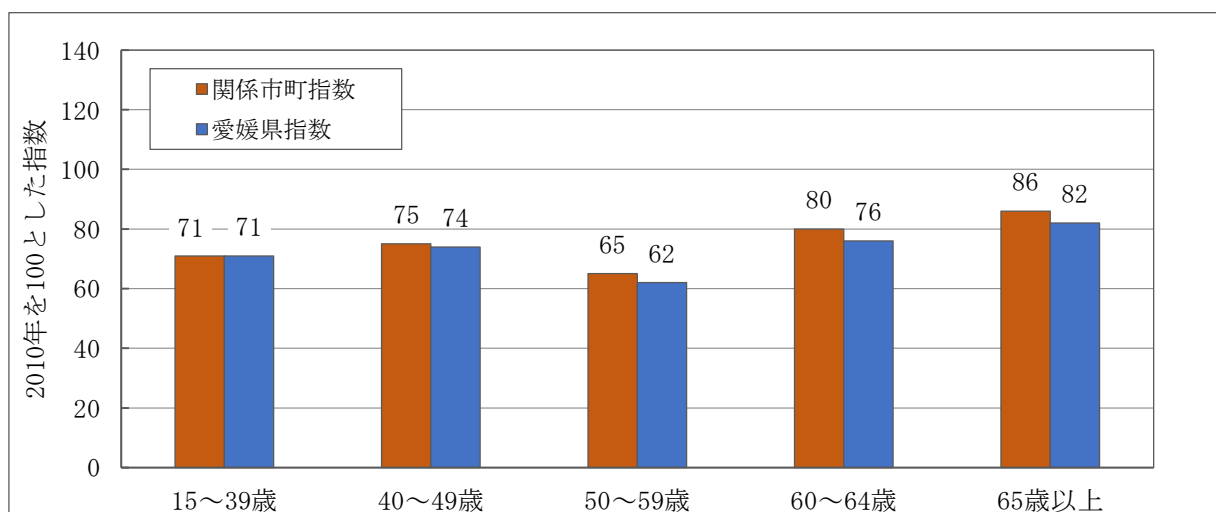


図 4.31 年齢別農業就業人口の動向（関係市町、愛媛県）（2015年/2010年）

(5) 農業生産関連事業の実施状況

関係市町における農業生産関連事業を行っている経営体数は、平成22年（2010年）の1,529経営体から令和2年（2020年）の439経営体へと、10年間で1,090経営体（71%）減少となっている。

愛媛県全体では、平成22年（2010年）の7,335経営体から令和2年（2020年）の1,556経営体へと、10年間で5,779経営体（79%）減少となっている。事業種類別では、関係市町では農産物の加工が52経営体（33%）増加しており、愛媛県全体でも36経営体（6%）増加となっている。（表4.22、図4.32、図4.33、図4.34、図4.35参照）

表 4.22 農業生産関連事業の実施状況（関係市町、愛媛県）

（単位：経営体）

年	市町名	計	農業生産 関連事業 を行って いない	農業生産 関連事業 を行っている実 経営体数	事業種類別（延べ数）									
					農産物の 加工	小売業	消費者に 直接販売	貸農園・ 体験農園 等	観光農園	農家民宿	農家レス トラ	海外への 輸出	再生可能 エネルギー 発電	その他
2010年 （平成22年）	宇和島市	2,622	1,970	652	47		623	2	1	1	1	-		5
	八幡浜市	1,918	1,771	147	26		135	2	4	1	-	-		1
	西予市	2,944	2,267	677	70		636	4	3	2	2	1		3
	伊方町	1,066	1,013	53	13		46	1	1	-	-	1		-
	関係市町合計	8,550	7,021	1,529	156		1,440	9	9	4	3	2		9
	愛媛県	33,177	25,842	7,335	576		6,981	54	104	25	21	4		47
2015年 （平成27年）	宇和島市	2,201	1,704	497	41		481	1	3	2	1	-		3
	八幡浜市	1,690	1,562	128	15		118	1	-	-	1	-		1
	西予市	2,435	1,916	519	62		479	2	2	3	3	1		6
	伊方町	862	822	40	7		38	-	1	-	-	1		-
	関係市町合計	7,188	6,004	1,184	125		1,116	4	6	5	5	2		10
	愛媛県	26,988	21,334	5,654	390		5,473	28	77	22	16	4		22
2020年 （令和2年）	宇和島市	1,909	1,670	239	113	203		-	2	-	1	-	-	8
	八幡浜市	1,446	1,395	51	28	29		-	-	-	-	-	-	3
	西予市	1,891	1,761	130	58	66		-	1	-	4	-	4	12
	伊方町	694	675	19	9	13		-	1	-	-	1	-	-
	関係市町合計	5,940	5,501	439	208	311		-	4	-	5	1	4	23
	愛媛県	21,734	20,178	1,556	612	1,004		11	61	12	19	1	30	109
2010年 との差	関係市町合計	▲ 2,610	▲ 1,520	▲ 1,090	52			▲ 9	▲ 5	▲ 4	2	▲ 1		14
	愛媛県	▲ 11,443	▲ 5,664	▲ 5,779	36			▲ 43	▲ 43	▲ 13	▲ 2	▲ 3		62
2010年を100 とした指数 （2015年）	関係市町合計	84	86	77	80			44	67	125	167	100		111
	愛媛県	81	83	77	68			52	74	88	76	100		47
2010年を100 とした指数 （2020年）	関係市町合計	69	78	29	133			-	44	-	167	50		256
	愛媛県	66	78	21	106			20	59	48	90	25		232

※2010年（平成22年）世界農林業センサス、2015年（平成27年）農林業センサス、2020年（令和2年）農林業センサス

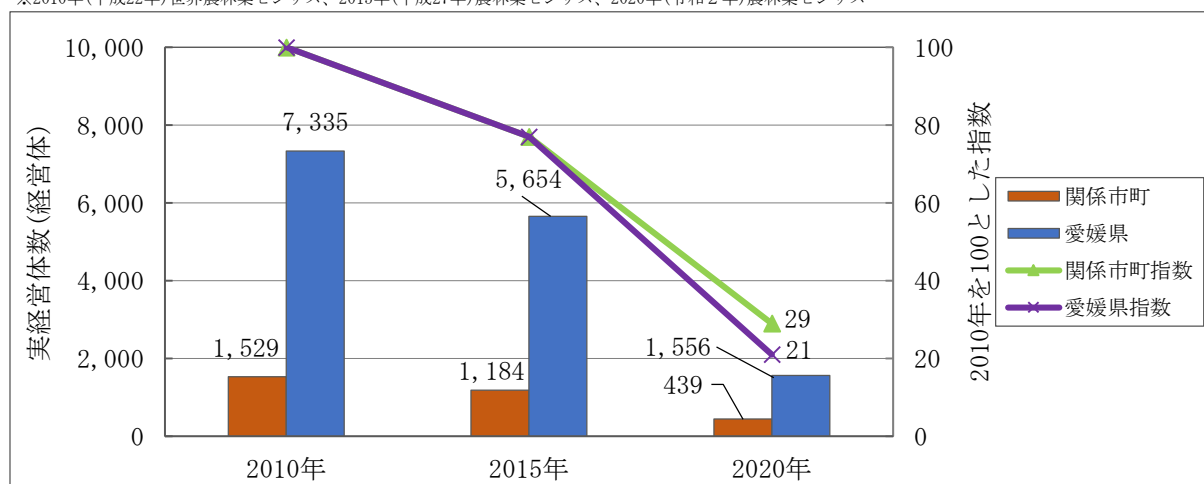


図 4.32 農業生産関連事業を行っている実経営体数の推移と動向（関係市町、愛媛県）

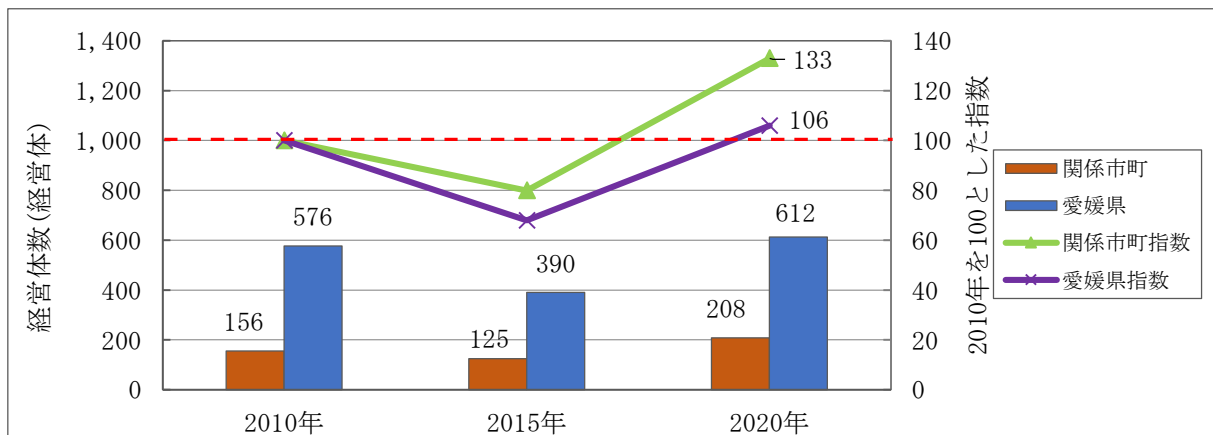


図 4.33 農産物の加工の推移と動向（関係市町、愛媛県）

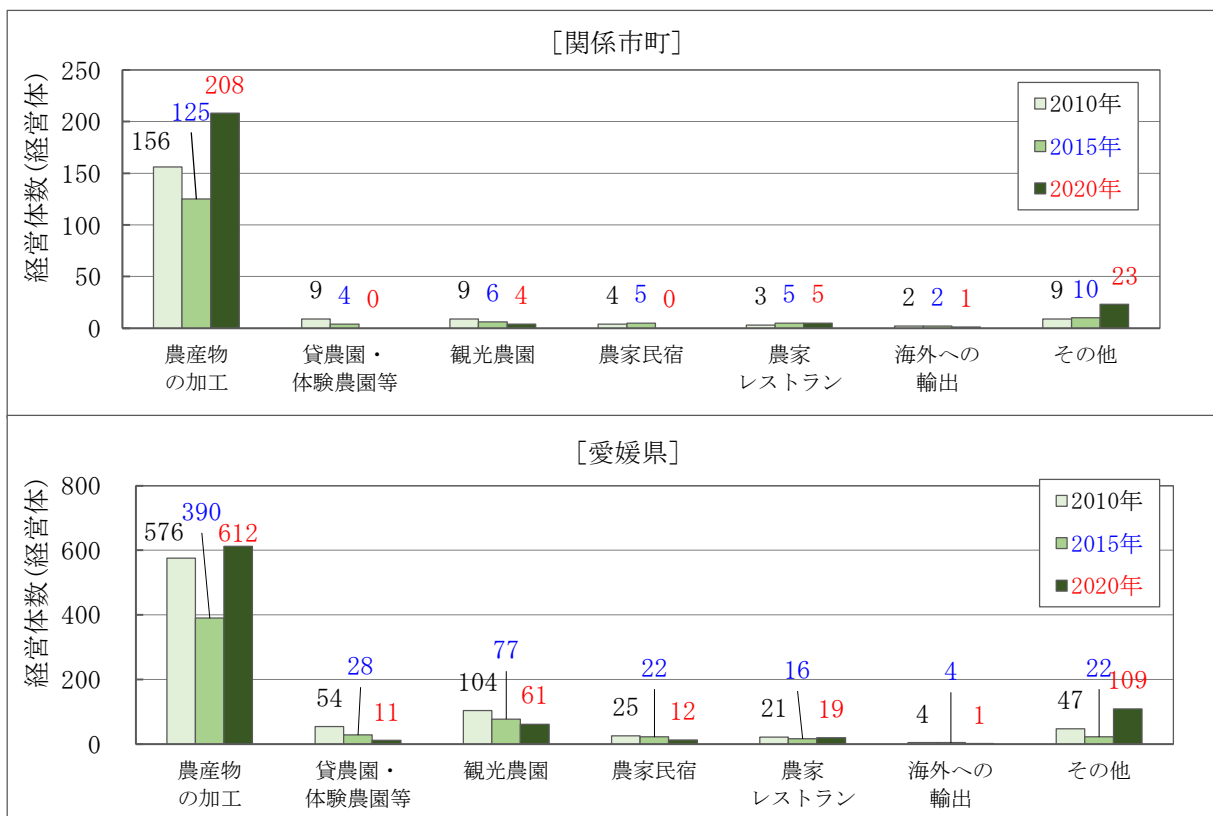


図 4.34 主な事業種類別の推移（関係市町、愛媛県）

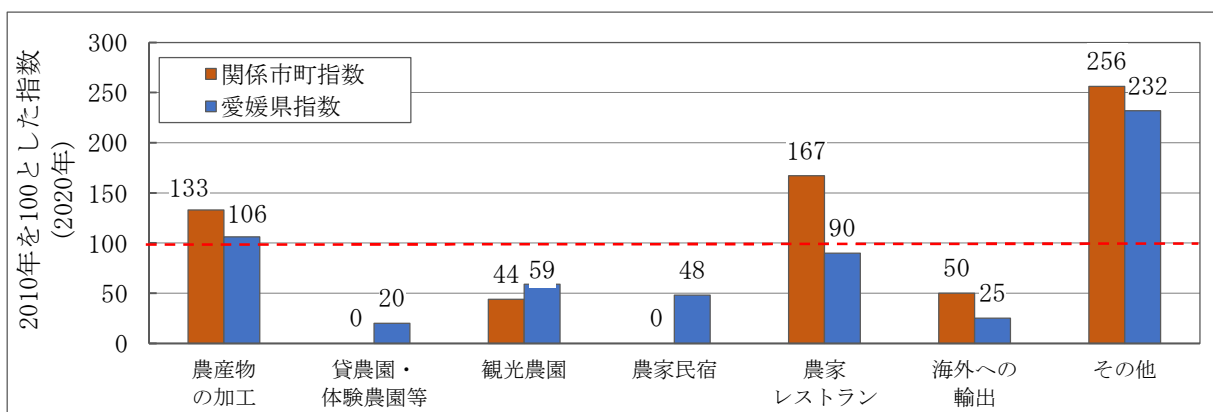


図 4.35 主な事業種類別の動向（関係市町、愛媛県）（2020 年/2010 年）

(6) 有機農業の取組状況

関係市町において、令和2年（2020年）に有機農業に取り組んでいる経営体数は244経営体で、愛媛県全体の1,023経営体の24%を占めている。

また、関係市町の作付（栽培）面積を作物別にみると、果樹が一番多く 15,203 a、次いで水稲が 5,337 a であり、愛媛県全体の作付（栽培）面積を作物別にみても、果樹が一番多く 34,064 a、次いで水稲が 31,659 a となっている。

（表 4.23、図 4.36、図 4.37、図 4.38、図 4.39、図 4.40 参照）

表 4.23 有機農業の取組状況（関係市町、愛媛県）

（単位：経営体、a）

年	市町名	計	有機農業 に取り組 んでいな い	事業種類別（各経営体数は延べ数）											
				計		水稲		大豆		野菜		果樹		その他	
				作付（栽培） 実経営 体数	作付（栽培） 面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
2010年 (平成22年)	宇和島市			2010年世界農林業センサス データなし (調査なし)											
	八幡浜市														
	西予市														
	伊方町														
	関係市町合計														
	愛媛県														
2015年 (平成27年)	宇和島市			2015年農林業センサス データなし (調査なし)											
	八幡浜市														
	西予市														
	伊方町														
	関係市町合計														
	愛媛県														
2020年 (令和2年)	宇和島市	1,909	1,826	83	7,700	37	3,211	-	-	18	327	36	4,016	3	146
	八幡浜市	1,446	1,431	15	1,999	1	4	-	-	1	10	14	1,985	-	-
	西予市	1,891	1,758	133	11,897	37	2,122	-	-	37	1,214	67	7,877	9	684
	伊方町	694	681	13	1,325	-	-	-	-	-	-	13	1,325	-	-
	関係市町合計①	5,940	5,696	244	22,921	75	5,337	-	-	56	1,551	130	15,203	12	830
	愛媛県②	21,734	20,711	1,023	79,468	403	31,659	12	277	323	10,267	412	34,064	73	3,201
	県内の割合①		27%	28%	24%	29%	19%	17%	0%	0%	17%	15%	32%	45%	16%
	②														26%

※2020年(令和2年)農林業センサス

統計データは、愛媛県ホームページ、農林業センサス調査結果による。

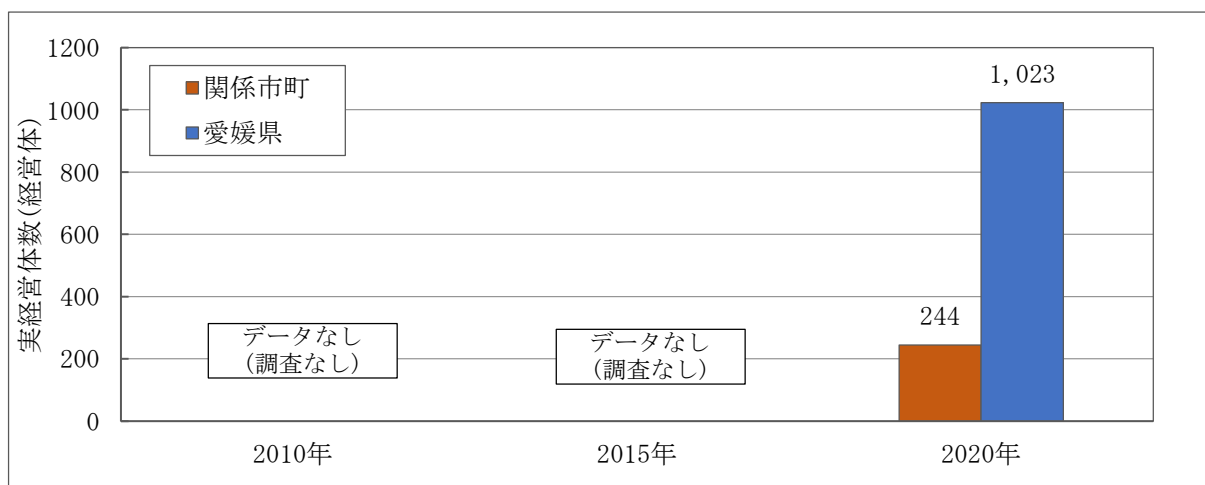


図 4.36 有機農業に取り組んでいる実経営体数の推移と動向（関係市町、愛媛県）

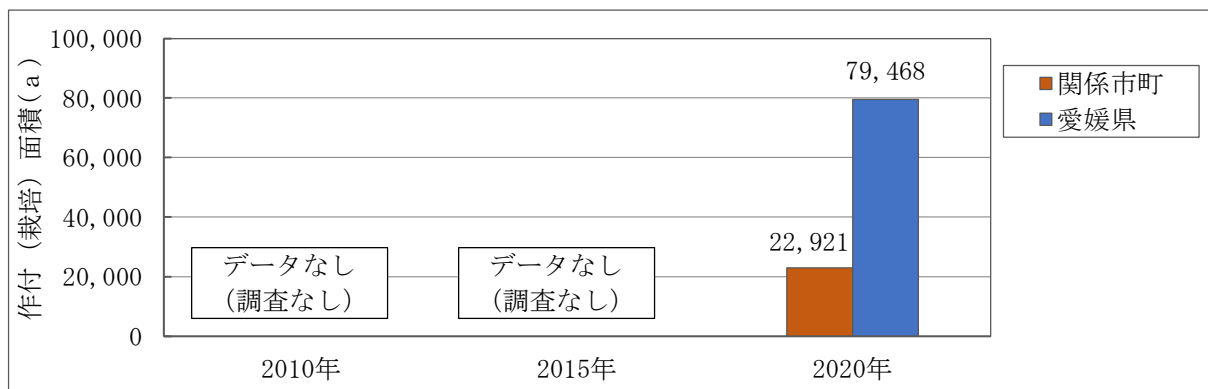


図 4.37 有機農業に取り組んでいる作付（栽培）面積の推移（関係市町、愛媛県）

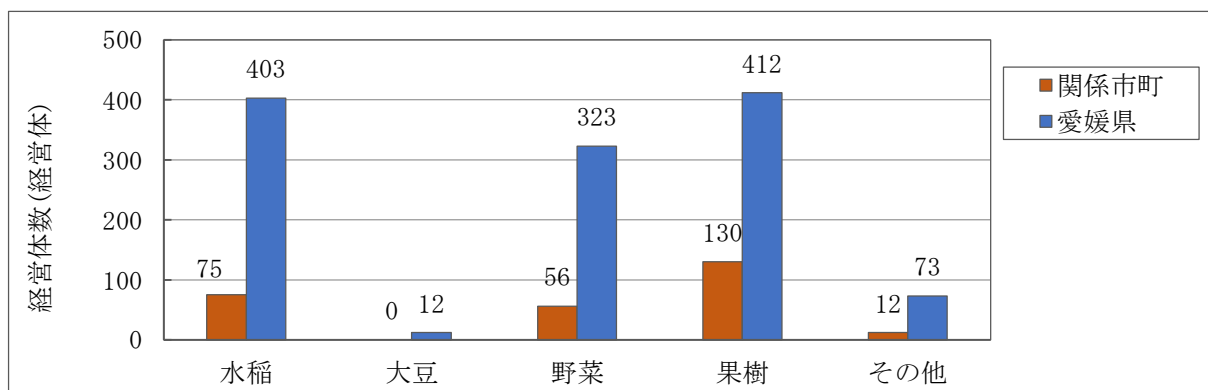


図 4.38 有機農業に取り組んでいる経営体数（作目別、2020 年）（関係市町、愛媛県）

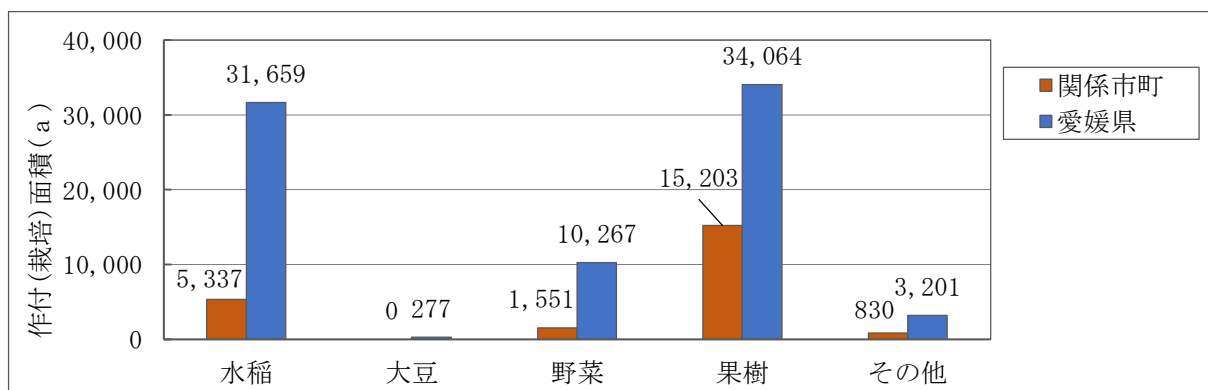


図 4.39 有機農業に取り組んでいる作付（栽培）面積（作目別、2020 年）（関係市町、愛媛県）

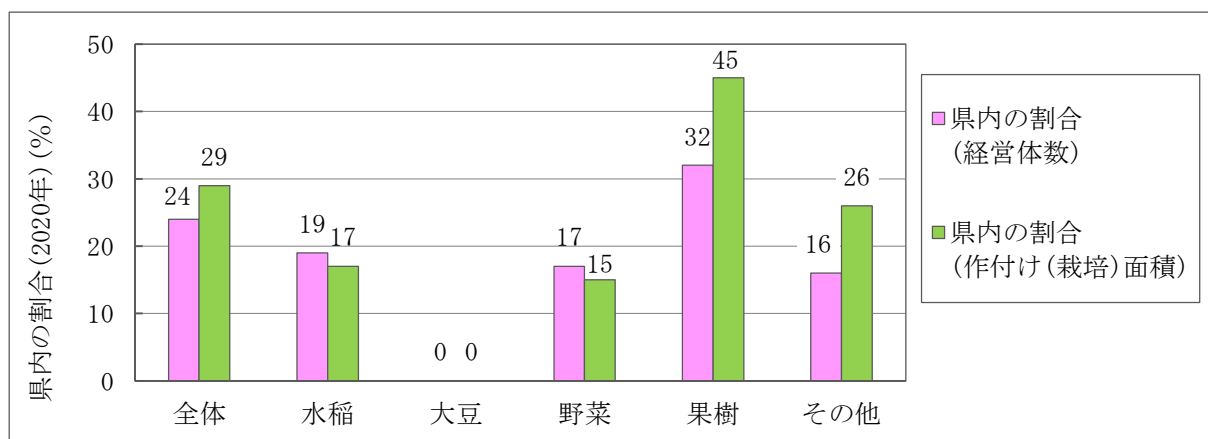


図 4.40 県内の割合（作目別、2020 年）（関係市町/愛媛県）

(7) 農産物販売金額規模別経営体数

関係市町の農産物販売金額 1,000 万円未満の経営体数は、平成 22 年（2010 年）の 8,147 経営体から令和 2 年（2020 年）の 5,299 経営体へと 10 年間で 2,848 経営体減少（35%）している。一方、販売金額が 1,000 万円以上の経営体は、平成 22 年（2010 年）の 403 経営体から令和 2 年（2020 年）の 641 経営体へと、238 経営体増加（59%）しており、愛媛県全体も同様の傾向である。

関係市町の販売金額が 1,000 万円～3,000 万円の経営体数は、平成 22 年（2010 年）の 315 経営体から令和 2 年（2020 年）の 544 経営体へと、10 年間で 229 経営体増加（73%）となっている。

愛媛県全体の販売金額が 1,000 万円～3,000 万円の経営体数は、同期間において 736 経営体から 975 経営体へと 239 経営体増加（32%）となっている。

令和 2 年（2020 年）の関係市町が愛媛県に占める割合をみると、1,000 万円以上の販売経営体では 53%（641 経営体/1,220 経営体）で約 5 割を占める。

（表 4.24、図 4.41、図 4.42 参照）

表 4.24 農産物販売金額規模別経営体数（関係市町、愛媛県）

（単位：経営体）

年	市町名	農産物販売金額規模別経営体数						1000万円未満	1000万円以上
			100万円未満	100～500	500～1000	1000～3000	3000万円以上		
2010年 (平成22年)	宇和島市	2,622	1,289	1,012	259	47	15	2,560	62
	八幡浜市	1,918	641	730	383	159	5	1,754	164
	西予市	2,944	1,868	777	156	79	64	2,801	143
	伊方町	1,066	573	378	81	30	4	1,032	34
	関係市町合計	8,550	4,371	2,897	879	315	88	8,147	403
	愛媛県	33,177	21,229	8,992	1,977	736	243	32,198	979
2015年 (平成27年)	宇和島市	2,201	1,046	754	292	93	16	2,092	109
	八幡浜市	1,690	470	600	354	252	14	1,424	266
	西予市	2,435	1,543	648	120	70	54	2,311	124
	伊方町	862	418	338	66	33	7	822	40
	関係市町合計	7,188	3,477	2,340	832	448	91	6,649	539
	愛媛県	26,988	16,889	7,231	1,803	829	236	25,923	1,065
2020年 (令和2年)	宇和島市	1,909	782	655	324	131	17	1,761	148
	八幡浜市	1,446	313	485	314	314	20	1,112	334
	西予市	1,891	1,096	537	144	64	50	1,777	114
	伊方町	694	300	281	68	35	10	649	45
	関係市町合計 ①	5,940	2,491	1,958	850	544	97	5,299	641
	愛媛県 ②	21,734	12,159	6,504	1,851	975	245	20,514	1,220
	県内の割合 ① / ②	27%	20%	30%	46%	56%	40%	26%	53%
2010年 との差	関係市町合計	▲ 2,610	▲ 1,880	▲ 939	▲ 29	229	9	▲ 2,848	238
	愛媛県	▲ 11,443	▲ 9,070	▲ 2,488	▲ 126	239	2	▲ 11,684	241
2010年を100 とした指数 (2020年)	関係市町合計	69	57	68	97	173	110	65	159
	愛媛県	66	57	72	94	132	101	64	125

※2010年(平成22年)世界農林業センサス、2015年(平成27年)農林業センサス、2020年(令和2年)農林業センサス
いずれも、農業経営体(総数)のデータ

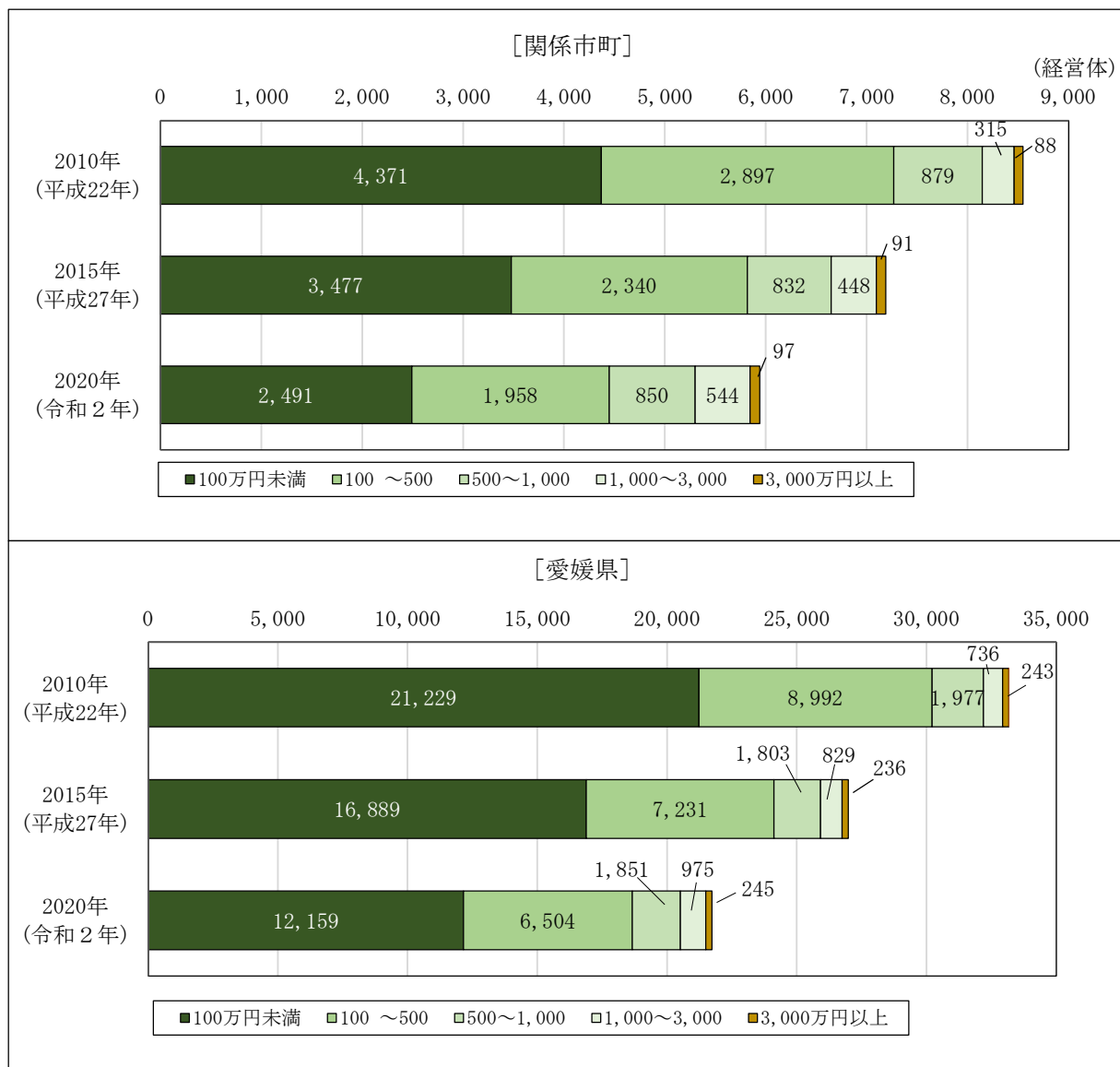


図 4.41 農産物販売金額規模別経営体数の推移（関係市町、愛媛県）

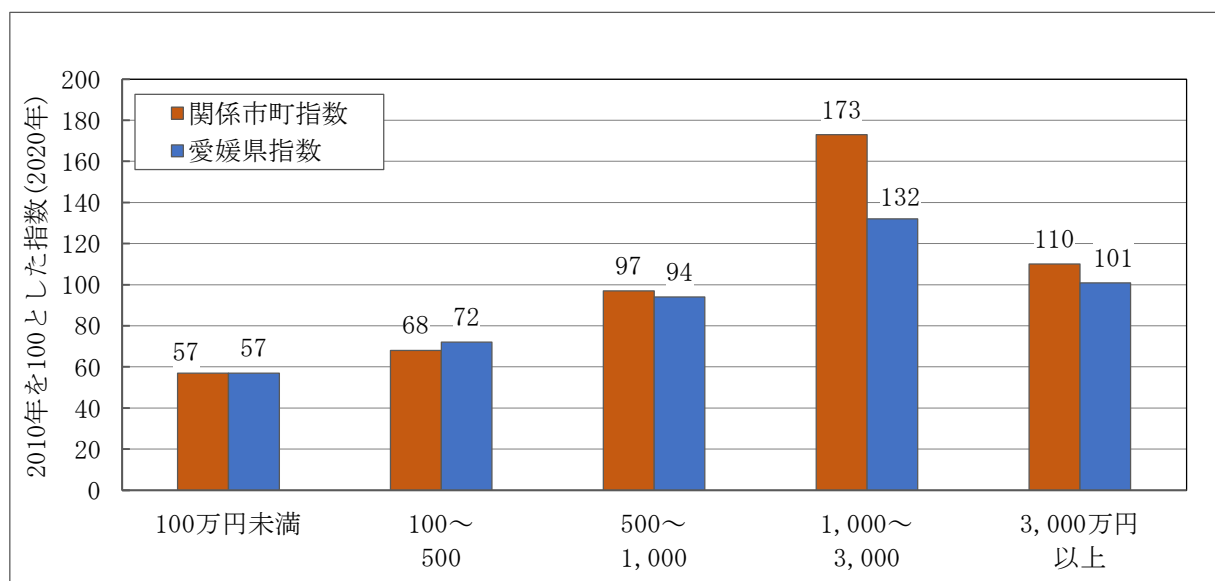


図 4.42 農産物販売金額規模別経営体数の推移（関係市町、愛媛県）

4.6.3 新規就農者確保のための就農支援の取組

(1) 関係機関の就業支援

愛媛県西宇和地域は、国内有数のかんきつブランド産地でありながら、担い手や農繁期の労働力確保が課題となっていた。

このため、県等関係機関で構成する八西地域農業振興協議会は、人材供給システムの構築に向けて平成23年～平成28年にかけて援農隊マッチング支援事業により「かんきつ産地における地域ぐるみの労働力確保対策」の取組を行った。

①取組の背景

西宇和地域は、かんきつブランド産地でありながら、農家戸数の減少、農業従事者の高齢化、担い手不足など農業労働力を取り巻く環境は厳しく、かんきつ農業の持続的発展を図るためには、地域農業の担い手農家を核として、農業労働力を確保することは喫緊の課題となっていた。

しかし、当時の関係機関の意識は低く、将来発生するであろう労働力確保対策への取り組みが必要とされていた。このため、JA・市町・県等で構成する八西地域農業振興協議会に働きかけ、平成23年度より、JA農作業支援事業による臨時職員、緊急雇用事業や無料職業紹介事業により作業員等の多様な雇用者及び援農者を組織化し、人材供給システムの構築に向けて取組が行われた。

【事業の主な内容】

26年度

- ・労働力調査(必要な労働力・確保状況)
- ・ハローワーク等と連携した無料職業紹介事業の拡充
- ・各労働力確保事業への協力強化(交通手段・宿泊の検討)
- ・援農者確保説明会、各種就業セミナーへの参加
- ・農作業支援事業の拡充

27年度

- ・援農者の組織化(援農隊結成)
- ・新規援農者確保方法検討、雇用条件整備
- ・各労働力確保事業への協力強化(交通手段・宿泊の確保)
- ・各種就業セミナー、大学校等への説明会開催

28年度

- ・援農者へのリポート勧奨
- ・各労働力確保事業への協力強化(交通手段・宿泊の確保)
- ・各種就業セミナー、大学校等への説明会開催
- ・農作業支援事業の拡充



西宇和みかん支援隊の設立



みかんアルバイト

②具体的な成果

a. 事業実施体制の構築

各種援農関係事業を推進する母体となる「西宇和みかん支援隊」の立ち上げにより、関係機関が一体となって、担い手の「確保」「育成」「定着」の課題に同じ方向性を持って取り組めるようになった。また、関係機関によるスタッフ会では、それぞれの役割を認識するとともに、各組織との連携がこれまで以上に緊密で前向きとなった。

b. 援農者の宿泊場所確保

アルバイトの宿泊場所を確保するため、平成 23 年春に廃校となった小学校校舎を改修することが決定し、平成 28 年 11 月には 66 人を収容できる施設が完成した。これによりホームステイによる雇用が困難な農家が、アルバイトを確保することが可能となり、期間中、延べ 3,900 人役の雇用を賄うことができるようになった。農家の中には雇用が可能となったことで規模拡大を図りたい意欲的な農家も出てきた。

また、I ターン就農を希望する者には、長期の研修宿泊施設として利用が可能となり、定着の可能性が広がった。

c. 多様な援農者の確保と組織化

真穴地区雇用促進協議会が中心となってアルバイトの募集や受け入れを行っていたが、川上・舌田地区、三崎地区に雇用促進協議会を設立し受け入れ体制を整えたいと希望する地域が出てきた。

アルバイト事業の拡大（212 人 6,360 人役）、「お手伝いプロジェクト」（ワーカー登録 132 人 390 人役）J A 農作業支援員（11 人 2,067 人役）、「えひめ・みきゃんワーホリ事業」（24 人 488 人役）など継続的な連携援農システムを構築した。

新規事業の展開により援農者（379 人 9,305 人役）を確保した。これら援農者 379 人を援農隊として位置づけ、農業者等の労働補完ニーズに対応した。

d. 援農者の能力向上と農業への理解促進

企業団体を訪問し、農業の現状や援農の必要性を説明し協力要請を行ったところ、地域貢献の一環から協力してもらえる団体・企業は増加した。

また、青年農業者組織と交流のある県内の大学では、農業のイメージ戦略やその課題についてリベートするとともに、「農繁期の収穫支援」「大学への出前授業」など活動を通して相互理解を深め、農業への理解促進とみかん栽培の応援団としての輪が広がった。

e. 集落で取り組む受入体制整備

当初は 3 箇所から始めた担い手支援チームの活動は、担い手の受入れ活動の成果が認知され、現在では担い手支援チームが 6 地区に広がり、今後も取り組もうとする地区は増加すると見込まれる。

担い手支援チームの活動は、就農希望者のニーズに対応し、きめ細かな受け入れ態勢がきるなど就農者の要望に集落で対応し、地域への溶け込みもスムーズにできるようになった。

(2) 伊方町の総合的な新規就農支援

伊方町では、関係市町の中でも農家数や農業就業者数の減少が大きく、短期研修→実践研修→就農支援・住宅支援と順に滞りなく就農できるように総合的な新規就農者への支援制度を整備している。

伊方町で新規就農を目指す

伊方町では、新規就農希望者に対して充実した支援制度を整備しています。JA西宇和と協力し、不安を取り除き、スムーズに就農できるよう、全力でバックアップします。
支援制度について、順を追って紹介していきます。

【 短期 研 修 】

まずは、実際に農家さんのもとで、短期間の農作業を行ってみませんか？

<支援制度概要>

対象期間	5日、10日
補助金額	30,000円以内(5日)、60,000円以内(10日)
補助金の使途	受入農家さんへの謝礼(食事代、宿泊代)、障害保険料、交通旅費 など

<研修開始までの流れ>

まずは気軽に御相談してください。(出来れば、直接お会いしたいです)

➡

伊方町とJA西宇和で協議し、日程・研修場所等の調整を行います。

➡

決定した研修の概要を連絡します。

➡

研修開始



【 実 践 研 修 】

実践的な研修で、就農を目指すための準備としていくつか整備しています。

<支援制度概要>

① 農の雇用事業 … 45歳未満、2年以内	月額97,000円(労働の対価として支給)
② 営農インターン推進事業 … 65歳未満、2年以内	月額75,000円(農家子弟以外の場合)
③ 青年就農給付金事業(準備型) … 45歳未満、2年以内	月額125,000円(年額1,500,000円)

※①～③のいずれか選択

④ Iターン就農サポート事業補助金 … 45歳未満、2年以内	月額60,000円(年額720,000円)
--------------------------------	-----------------------

<研修開始までの流れ>
実際に制度を利用するに当たり、詳しい説明が必要かと思うので、まずはご連絡下さい。
ケースバイケースで、それぞれに合った支援制度の利用、研修時期を設定します。

【 就 農 支 援 】

就農を開始する際に役立つ支援制度を整備しています。
実践研修を経て、農地の確保、住居の確保の時期に利用を考える制度かと思います。

<給付型支援制度概要>

① 青年就農給付金事業 … 45歳未満、5年以内	月額最大125,000円(年額1,500,000円)
② Iターン就農サポート事業 … 45歳未満、3年以内	年額 50万円

<融資型支援制度概要>

① 青年等就農資金 … 45歳未満	無利子限度額3,700万円、 償還期間12年以内(据置5年以内)
-------------------	-------------------------------------

【 住 宅 支 援 】



就農を開始する際の住居確保については、「空き家バンク」をご利用頂けます。
「空き家バンク」とは、町内の空き家・空き地を登録し、不動産会社を介して、
借入・購入希望者に紹介する制度のことです。

<URL> <http://www.town.ikata.chime.jp/akiya>

<QRコード>



問い合わせ

伊方町役場 総合政策課 まちづくり戦略室
〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993番地1 TEL:0894-38-2659

伊方町の「新規就農の支援制度パンフレット」

資料：伊方町HP

4.6.4 平成30年7月豪雨による被害と復興

① 平成30年7月豪雨による被害

平成30年7月豪雨により、愛媛県の農地・農業用施設等も被災し、被害額は、農地：2,528箇所・136億円、農業用施設等：3,364箇所・181億円となっている。

関係市町でも山の河川氾濫や鉄砲水による園地浸水、土砂崩れによる園地・農道・石垣などの崩壊による生産管理への影響、スプリンクラー施設の被害による防除不備から果実品質・正品率に影響している。また、モノレールの破損や共選場やJA支所などの選果・出荷に係る施設等も被害を受け、農業生産への甚大な影響を受けている。

国営のかん水施設では、本事業の対象施設である吉田導水路の南北分土工、北幹線水路の4号分土工ゲートや2号分土工管理道路等、用水路、宇和島中央管理所や南予農水中央管理所等の水管理施設など、また、前歴事業の大河内揚水機場など被害を受けた。



土砂崩れによる道路の
陥没



土砂崩れによる園地崩壊
(八幡浜市保内町須川)



土砂崩れによる倒木でほ場へ続く道路
の封鎖(八代パイロット頂上線)

② 復興状況

本事業対象の被災施設は、順次復旧を行っており、前歴事業の大河内揚水機場は、直轄災害復旧事業「南予用水地区」により令和元年5月9日に復旧した。愛媛県により農道、パイプライン、モノレールは令和2年度までに復旧しており、崩落した園地についても整備を行っている。被害後の営農継続のための対策として、営農支援の体制も整えられ、JAえひめ南、宇和島市、愛媛県南予地方局により、「南予地域柑橘農業復興対策チーム営農支援班」が生まれ、早期成園化のための台苗生産（令和4年：4,600本）、硬い土壌での定植作業用にレンタル穴掘り機を配備している。宇和島市では、吉田町の若手農家により「株式会社玉津柑橘倶楽部」が結成され、早期成園化のための大苗生産（令和5年：1,900本）、作業受託やボランティア・アルバイトの斡旋による農家サポートを行っている。また、かんきつの運搬に必要なモノレールが破損したため、愛媛県と連携しみかん運搬に索道を利用するなどの対策が行われている。その他、JAえひめ南・宇和島市・RCF※などの提携により復興支援金を募ったクラウドファンディングの実施、JAえひめ南による「みかんボランティアセンター」設立（JA支援隊による被災園地の摘果や掃除）などが行われ、復興が進んでいる。

※一般社団法人 RCF：全国での復興事業及び地方創生事業を、行政や企業など多様なセクターとの連携を通じ展開している一般社団法人



J Aにしうわによる
復興のボランティア



西予市
被災園地復興に向けた育苗



被災したみかんの木で作った楽器



宇和島市吉田町
全国からのボランティアによる収穫作業

原形復旧

崩落した部分を被災前に近い形状で復旧 → 305地区・40.8ha **40.1ha 完成(98%) (令和5年5月末)**

【宇和島市吉田町白浦】



被災状況



園地の復旧



苗木の植栽

豪雨による農地の崩落を防止するため、土留工を設置し階段状に復旧

愛媛県による果樹園の原形復旧状況

資料：「平成30年7月豪雨（西日本豪雨等）による農地・農業用施設等の被災状況等（平成30年8月1日現在）農村振興局」（平成30年8月3日、農林水産省）、中国四国農政局四国土地改良調査管理事務所資料、J AにしうわHP、J Aえひめ南提供資料、西予市提供資料、愛媛県HP